

## ウォシュレット® KN

TCF726・TCF736・TCF756

## washLET®

お客様専用窓口

商品の  
お問い合わせは

▶ **TOTO(株) お客様相談室へ**  
**TEL ☎0120-03-1010**  
**FAX ☎0120-09-1010**  
 受付時間：平日 9:00～18:00  
 土・日・祝日 10:00～18:00  
 (夏期休暇・年末年始を除く)

修理のご用命は

▶ **TOTOメンテナンス(株) 修理受付センターへ**  
**TEL ☎0120-1010-05**  
**FAX ☎0120-1010-02**  
 受付：年中無休  
 受付時間：関東・甲信越地区 8:00～20:00  
 上記以外の地区 9:00～20:00  
 訪問修理：年中無休(一部地域を除く)  
 営業時間：9:00～18:00

補修用部品  
のご購入は

▶ **TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンターへ**  
**TEL ☎0120-8282-55**  
**FAX ☎0120-8272-99**  
 受付時間：平日 9:00～18:00  
 土・日・祝日 10:00～18:00  
 (夏期休暇・年末年始を除く)



- このたびは、ウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 定期的に交換が必要な部品があります。詳しくは64ページ「アフターサービス」の「定期点検情報」をご覧ください。
- “ウォシュレット”はTOTOの登録商標です。

安全上のご注意……………2	はじめに
使用上のご注意……………5	
機能の紹介……………6	
各部のなまえ……………8	
はじめの設定一覧……………11	
取り付けかた……………12	取り付けかた
ご使用前の準備と確認……………29	
標準的な使いかた……………32	使いかた
快適な機能……………34	
●温度調節のしかた……………34	
●脱臭のしかた……………36	
●便座・便ふたの開閉のしかた……………38	
●便ふたが自動で閉まる 時間を変えたいとき……………39	
節電機能……………41	
●タイマー節電のしかた……………42	
●おまかせ節電・スーパー おまかせ節電のしかた……………44	
お手入れのしかた……………46	
●お手入れの前に……………46	
●日常のお手入れ……………47	
●念入りなお手入れ……………48	
●ウォシュレット本体・便座・ 便ふたのお手入れ……………48	
●ウォシュレット本体と便器の すき間のお手入れ……………50	
●定期的なお手入れ……………51	
●電源プラグのお手入れ・点検……………51	
●脱臭フィルターのお手入れ……………51	
●ノズルのお手入れ……………52	
●給水フィルターのお手入れ……………53	
凍結による破損の予防および 長期間使わないときの処置……………54	こんなときは
故障かな?!と思ったら……………57	
脱臭カートリッジの取り替えかた……………63	
アフターサービス……………64	
●定期点検情報……………64	
仕様……………65	
交換部品/別売品……………66	



# 安全上のご注意

必ずお守りください。

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

## 表示と意味



### 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 絵表示の例と意味



⊘ は、してはいけない「禁止」の内容です。左図は、「分解禁止」を示します。



ⓘ は、必ず実行していただく「強制」の内容です。左図は、「必ず守る」を示します。

## 警告



水かけ禁止

### ウォシュレット本体や電源プラグに水や洗剤をかけない

●火災や感電の原因になります。



分解禁止

### 絶対に分解したり、修理・改造は行わない

●火災や感電の原因になります。



禁止

### 故障したままでウォシュレットを使いつづけない

●次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を開けて給水を止めてください。

故障とは…

- ・配管やウォシュレット本体から水漏れしている
- ・製品にひびや割れが入っている
- ・異音、異臭がしている
- ・製品から煙がでている
- ・製品が異常に熱い

●故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。

☎アフターサービス 64ページ



禁止

### ガタついているコンセントは使わない

●火災や感電の原因になります。



水場使用禁止

### 浴室など湿気の高い場所には設置しない

●火災や感電の原因になります。



ぬれ手禁止

### ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない

●感電の原因になります。

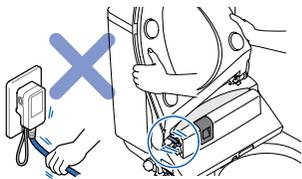


禁止

### 電源コード・電源プラグや便座コードを破損するようなことはしない

傷つけない、加工しない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、重いものを載せない、束ねない、挟み込まない、加熱しない

●傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。



禁止

### 水道水および飲用可能な井戸水(地下水)以外は使用しない

●皮膚の炎症などを起こす原因になります。

## 警告



禁止

### コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

●たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



禁止

### 指定する電源(交流100V)以外では使用しない

●火災の原因になります。



禁止

### 給水位置の真下のコンセントを使用したり、給水ホースと電源プラグ、コンセントを接触させない

●結露水などにより、コンセントに水がかかり火災や感電の原因になります。



禁止

### 車輻・船舶など、移動体への設置はしない

●火災や感電、故障などの原因になります。  
●ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。



必ず守る

### 逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は水の安全を確保するために定期的な点検を行う

●逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流する原因になります。☎定期点検情報 64ページ



必ず守る

### 低温やけどに注意する

●ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。  
●次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。

- ・お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
- ・病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
- ・眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方



必ず守る

### 強い力や衝撃を与えない

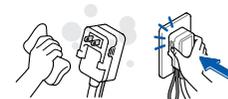
●ウォシュレット本体がはずれて落下し、転倒してけがをする原因になります。  
●車いすから移乗される方がご使用になる場合は、過剰な横荷重が加わることで、便座がはずれて転倒しけがをすることがありますので、固定部を専用部品に取り替えてください。(有料) 取り替えはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターへご依頼ください。☎64ページ



必ず守る

### 電源プラグの刃などに付いたほごりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む

●火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、かわいた布でふいてください。



必ず守る

### 電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く

●コードを引っ張ると電源プラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。



プラグ抜き励行

### お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜く

●感電の原因になります。  
●「ノズルそうじスイッチ」機能使用時は除く



アース接続

### アース(D種接地)工事がされていることを確認する

●アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電の原因になります。アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。

はじめに

## 注意



### たばこなどの火気類を近づけない

- 火災の原因になります。

火気禁止



### 温風吹出口に指やものを入れない

- 吹出口に手を置かない、衣服をかぶせない

禁止

- やけど、感電、焼損の原因になります。



### 便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない

- 割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。

禁止



### プラスチック部分（ウォシュレット本体など）のお手入れをするときは、ウォシュレットクリーナーやうすめた台所用洗剤（中性）を使用し、次のものは使わない

- 【トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンジングおよびナイロンたわし など】
- プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
- 給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。

禁止



### 止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない

- 水が噴き出します。
- 給水フィルターのお手入れ 53ページ

禁止



### 便座・便ふたを持って製品を持ち上げない

- ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。

禁止

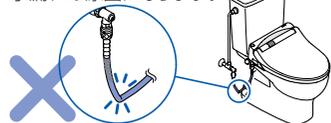
ウォシュレット本体



### 給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない

- 水漏れの原因になります。

禁止



### 施工は施工説明書に従って確実にを行う

- 正しく取り付けないと水漏れ、感電、火災の原因になります。
- 取り付けかた 12ページ

必ず守る



### 長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

- 安全のために電源プラグを抜いておいてください。
- 再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。
- 再通水のしかた 56ページ

必ず守る



### 水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める

必ず守る



### 給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める

- 確実に締めないと水漏れの原因になります。

必ず守る



### 凍結による破損の予防を行う

- 凍結すると給水配管やウォシュレット本体内部が破損して、水漏れする原因になります。
- 暖房するなどしてトイレをあたためてください。凍結による破損の予防 54ページ

必ず守る

# 使用上のご注意

次のことをお守りください。

## 傷つきや破損を防ぐために！

ウォシュレット本体、便座、便ふたなどのプラスチック部分はかわいた布やトイレペーパーなどでふかない

☞お手入れのしかた 46ページ

水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。



便ふたに寄りかからない



## 故障を防ぐために！

ウォシュレット本体やノズルに小便がかからないようにする



## 雷が発生しているときは…

電源プラグを抜く  
故障の原因になります。



## 誤作動などを防ぐために！

着座センサー、人体検知センサー（TCF756のみ）およびリモコン送信部・受信部をおおわない

ウォシュレットが誤作動する原因になります。



### ① 着座センサーとは…

- 着座センサーは、人が座ったことを検知するものです。
- 着座センサーからは図のように赤外線が出ています。
- 使用状態によっては着座センサーがはたらきにくくなることがあります。

☞57～62ページ



### ② 人体検知センサー（TCF756のみ）とは…

- 人体検知センサーは人が便器の前に立っていることを検知するものです。
- 人体検知センサーからは図のように赤外線が出ています。この赤外線の方向線上に人がくると検知します。



ラジオなどはウォシュレットから離して使う

ラジオに雑音が入ることがあります。

直射日光が当たらないようにする

変色や暖房便座の温度ムラが生じたり、リモコンでの作動不良の原因になります。

便座の上に幼児用補助便座・やわらか補高便座などを置いて使用した場合は、使用後取りはずす

一部の機能が使用できなくなることがあります。着座センサーが検知してリモコン操作を受け付けることがあります。

はじめに

# 機能の紹介

製品名称、製品品番は  
便ふたの裏に記載しています。

洗浄機能		TCF726	TCF736	TCF756	参照ページ
ワンダーウェーブ おしり洗浄	1秒間に70回以上強い吐水と弱い吐水を繰り返す、ワンダーウェーブ洗浄。今までにない心地良い洗浄感でおしりを洗います。	●	●	●	32
ワンダーウェーブ やわらか洗浄	さらになつぷり感が向上しました。	●	●	●	32
ワンダーウェーブ ピデ洗浄	やわらか・ピデ洗浄は旋回水流でやさしくワイドに洗いあげます。	●	●	●	32
洗浄位置調節	ノズルの位置が前後に調節できます。	●	●	●	32
水勢調節	おしり洗浄などの水勢の強弱を調節できます。	●	●	●	32
ムーブ洗浄	ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。	●	●	●	32、33
マッサージ洗浄	強弱をつけた水勢で洗います。	●	●	●	32、33

快適機能		TCF726	TCF736	TCF756	参照ページ
暖房便座	便座をあたためます。	●	●	●	—
温風乾燥	ぬれた部分をかわかします。	—	●	●	32
温度調節	温水、便座、乾燥 (TCF736・TCF756のみ) の温度を調節できます。	●	●	●	34、35
脱臭	便器内のおいを取ります。	●	●	●	36、37
パワー脱臭	吸い込む力をアップさせて便器内のおいを取ります。	●	●	●	36
オートパワー脱臭	便座から立ち上がると自動でパワー脱臭をします。	●	●	●	36、37
リモコン	ラクな姿勢で操作できます。	●	●	●	10
着座センサー	便座に座ると各機能がはたらきます。	●	●	●	5
ソフト閉止	便座・便ふたがゆっくり閉まります。	●	●	—	—
リモコン便座・便ふた開閉	リモコンで便座・便ふたの開閉ができます。	—	—	●	38
オート開閉	人を検知して自動で便ふたを開閉します。	—	—	●	38~40
時計	リモコン表示部で現在時刻が確認できます。	●	●	●	31

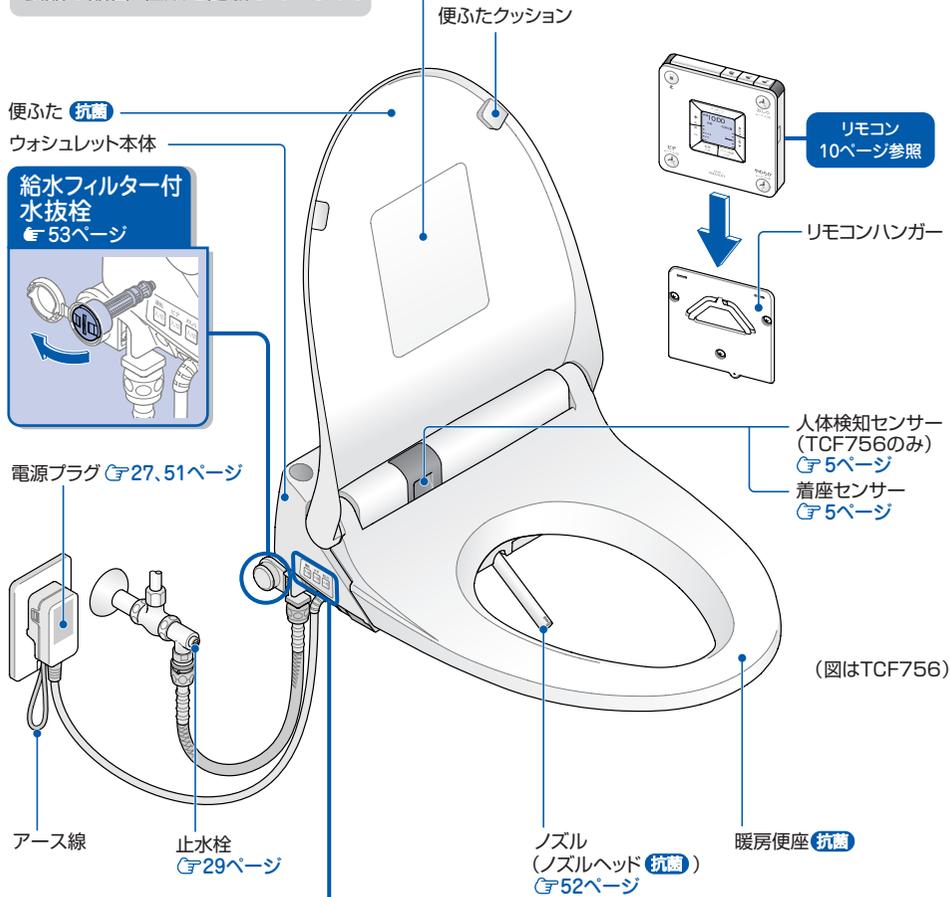
節電機能		TCF726	TCF736	TCF756	参照ページ
タイマー節電	一度設定すると毎日その時間に便座ヒータが切れて節電します。 (節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。)	●	●	●	41~43
おまかせ節電	トイレをあまり使用しない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。	●	●	●	41、44、45
スーパーおまかせ節電	おまかせ節電しながら、使用しない時間は自動で便座ヒータを切って節電します。	●	●	●	41、44、45
運転入/切スイッチ	このスイッチを「切」にすることで暖房便座などの運転を停止して、こまめな節電ができます。	●	●	●	29

清潔機能		TCF726	TCF736	TCF756	参照ページ
便座・便ふた着脱	便座・便ふたが簡単に取りはずせます。お掃除も簡単です。	●	●	●	48、49
ウォシュレット本体 ワンタッチ着脱	ウォシュレット本体がワンタッチではずせます。便器の奥まで簡単にお掃除できます。	●	●	●	50
抗菌	便座、スイッチなど直接肌がふれやすいところに抗菌処理をしています。	●	●	●	8、10、65
セルフクリーニング	洗浄の前後に、ノズル先端部を自動でしっかり洗います。	●	●	●	—
ノズルまるごと洗浄	ノズルが伸出・収納するときに、ノズル本体をしっかりと洗います。	●	●	●	—
クリーンコートノズル	ノズル本体に汚れの付きにくいコーティングをしています。	●	●	●	—
ノズルそうじスイッチ	ノズルがお湯を出さずに伸出しますので、お掃除がラクにできます。	●	●	●	52
クリーンコート便座	汚れをはじく効果の高い特殊樹脂により、便座の裏側に汚れが付きにくく、汚れてもサッとふき取れます。	●	●	●	—

はじめに

# 各部のなまえ

製品の品番・種類を記載しています。



## ウォシュレット本体操作部

運転入/切スイッチ (29ページ)

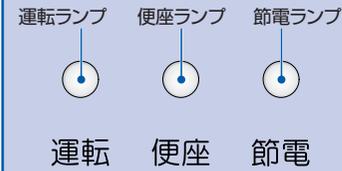
※ビデ入/切スイッチ

※おしり入/切スイッチ



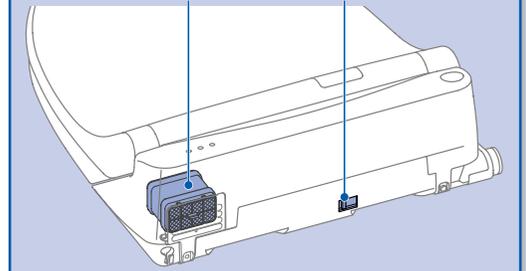
※リモコンの電池が切れたときなどに使用します。

## ウォシュレット本体表示部

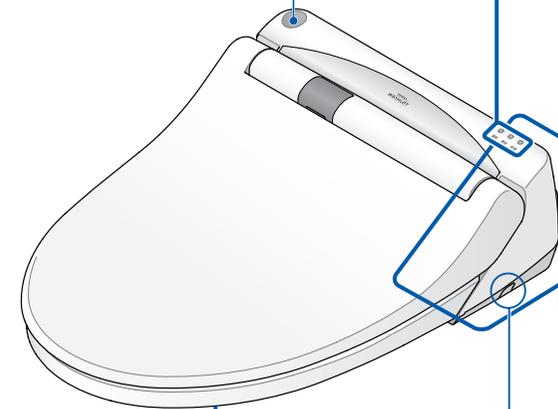


## ウォシュレット本体右後方部

脱臭カートリッジ (56ページ) 水抜きレバー (56ページ)

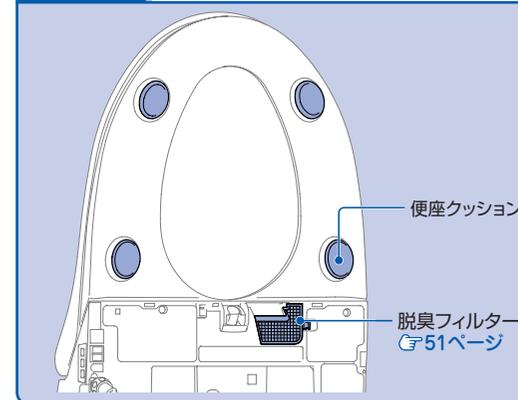


リモコン受信部



本体取りはずしボタン

## 便座裏面

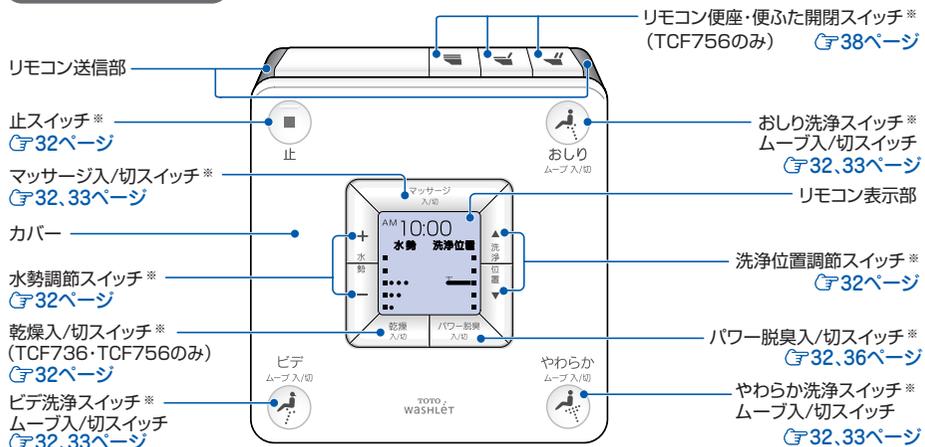


はじめに

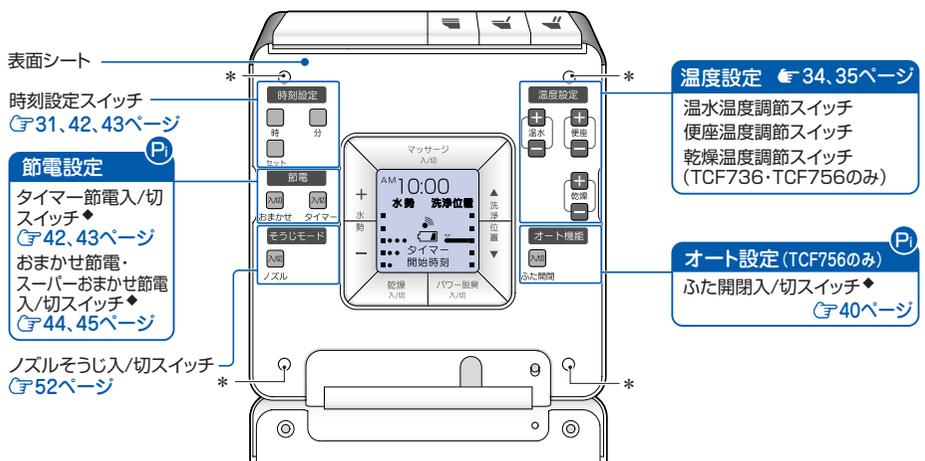
リモコン(図はTCF756)スイッチは抗菌処理をしています。

- 目の不自由な方のために のスイッチに触覚記号(突起)を設けました。
- スイッチを操作すると約10秒間リモコン表示部が明るくなります。(TCF756の場合 を除く)
- リモコンのスイッチを押すとスイッチの内容がリモコン表示部に表示されます。
- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、「ピッ」という電子音が鳴ります。
- ※ スイッチ用として点字シールを同梱しています。必要な時にご使用ください。

カバーを開けたとき



カバーを開けたとき



- ◆部は一度押すと現在の設定を表示します。(電子音は鳴りません。)
- 乾電池の寿命が近づくとリモコン表示部に電池切れ予告マーク が点灯します。乾電池の交換をしてください。 [☞28ページ](#)
- リモコンハンガーから取りはずして使用するときや、電池交換をするときなどはスイッチを押してしまう場合がありますのでご注意ください。
- 手すりなどを持って便座から立ち上がる場合は、からだの一部がリモコンに触れているとスイッチを押してしまう場合がありますのでご注意ください。
- \*の4カ所のスイッチは使用しません。

# はじめの設定一覧

各機能の工場出荷時の設定は以下のようになっています。

機能	はじめの設定	お好みで変更できる設定	TCF726	TCF736	TCF756	参照ページ
温水温度	温水37℃	温度設定 スイッチで、温度の調節ができます。	●	●	●	34
便座温度	便座		●	●	●	35
乾燥温度	乾燥		—	●	●	
脱臭(標準の脱臭)	入	標準の脱臭を「入」「切」できます。	●	●	●	36、37
オートパワー脱臭	入	オートパワー脱臭を「入」「切」できます。	●	●	●	36、37
パワー脱臭	切	パワー脱臭を「入」「切」できます。	●	●	●	36
オート開閉	切	オート開閉を「入」「切」できます。	—	—	●	40
	便ふたが自動で閉まる時間：約90秒	便ふたが自動で閉まる時間を変更できます。(約6秒に変更できます。)	—	—	●	39
タイマー節電	切	便座と便ふたを同時に自動で開けることができます。	—	—	●	39、40
	AM 10:00 切	タイマー節電を「入」「切」できます。	●	●	●	42、43
おまかせ節電・スーパーおまかせ節電	切	タイマー節電時間の変更ができます。	●	●	●	43
		おまかせ節電・スーパーおまかせ節電を「入」「切」できます。	●	●	●	44、45
おまかせ節電・スーパーおまかせ節電	切	タイマー節電・スーパーおまかせ節電(おまかせ節電)の2つを同時に使うことができます。	●	●	●	45

はじめに

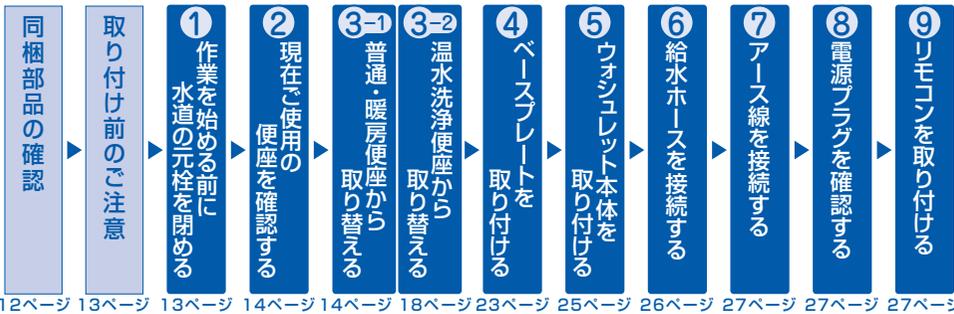
# 取り付けかた

お取り付けの前には必ずこの項をよくお読みいただき、手順に従って、正しく取り付けてください。  
商品については、TOTO (株) お客様相談室TEL ☎0120-03-1010・FAX ☎0120-09-1010に  
お問い合わせください。

※安全上の警告・注意および使用上のご注意 (P.2~5ページ) を必ずお守りください。

## 取り付け手順

●次の手順に従って、正しく取り付けてください。



## 使用する主なもの



次の工具があれば便利です。

- ドライバー
- 電気ドリル
- ドリル歯φ6 (鉄工ドリルまたはコンクリートドリル)
- パイプカッター (内ねじタイプの止水栓で、普通・暖房便座から取り替える場合、フレキホースを使用せず、既設の給水管を切断するときに使用します。)
- ハンマー

## 同梱部品

●次の部品があるかどうか確認してください。

※ウォシュレット本体や給水ホースに付いている保護キャップは取付直前にはずしてください。(ゴミなどの侵入を防止します。)

<b>ウォシュレット本体</b> 	<b>① リモコン部品</b> 	<b>② 給水ホース</b> 長さ:約970mm 
<b>③ ロータンク接続用フレキホース</b> 長さ:400mm 	<b>④ ベースプレート</b> <small>※分解せずにこのままで便器に取り付けてください。</small> 	<b>⑤ 分岐金具(スピンドル付)</b> <small>※スピンドルは分岐金具にセットされています。</small> 
<b>⑥ 分岐継手</b> 	<b>⑦ 便座はずし工具</b> 	<b>⑧ 専用スパナ</b> 先端部 ⊕ドライバー付 
<b>⑨ クッション (取付説明書付) (TCF756のみ)</b> 	<b>⑩ 取扱説明書、使いかた説明シート、アンケート用紙、フック、点字シール、保証書</b> 	

## 取り付け前のご注意

- すでにベースプレートが付いている製品を取り替える場合でも必ず同梱のベースプレートに取り替えてください。
- ※旧型のベースプレートではウォシュレットの取り付けができません。
- TCF756の場合、リモコンの を押して便ふたを開いたとき、便ふたがロータンクふたや壁に当たる場合は、当たり音軽減のため同梱のクッションを貼り付けてください。

- 1 製品への通電および通水は取付作業をすべて終えてから行ってください。
- 2 便器に取り付ける前に、ウォシュレット本体にベースプレートをセットして通電しないでください。温水タンクが空の状態ではヒータが入るため故障の原因になります。
- 3 電源は交流100V (50/60Hz)、定格消費電力は1277Wです。必ずこの電力に適した配線をしてください。(ウォシュレット専用の配線をおすすめします。)
- 4 電源コードの長さは約1mです。コンセントはこの長さに適した位置に設置しているか確認してください。
- 5 給水圧力は0.05MPa (流動圧) ~ 0.75MPa (静水圧) です。この圧力範囲でご使用ください。
- 6 給水温度は0~35℃です。この温度範囲でご使用ください。
- 7 給水ホースの長さは約970mmです。給水取り出し位置は、ウォシュレット本体が着脱できる余裕を設けてください。もし給水ホースの長さが足りない場合は、P.26ページ「給水ホースを接続する」の④項に長い給水ホースを記載していますので適切な長さのホースを選んでください。お求めはTOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターTEL ☎0120-8282-55・FAX ☎0120-8272-99へご連絡ください。
- 8 内ねじタイプの止水栓の場合や温水洗浄便座(TOTO品)からの取り替える場合、同梱のロータンク接続用フレキホースを使用します。もし、フレキホースの長さが合わない場合は、P.17、21、22ページ「ロータンク接続用フレキホース(同梱品)」を取り付けるに長さ違いのフレキホースを記載していますので適切な長さのフレキホースを選んでください。お求めはTOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターTEL ☎0120-8282-55・FAX ☎0120-8272-99へご連絡ください。  
※内ねじタイプの止水栓で普通・暖房便座から取り替える場合は、フレキホースを使用せず既設の給水管を切断して使用することもできます。P.17ページ
- 9 フラッシュバルブ式便器への取り付けは、専門業者による取り付けが必要です。  
※出荷前に通水検査をしていますので、製品内に水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

## 取り付けかた

### 1 作業を始める前に水道の元栓を閉める

元栓を閉めるときは、ガス給湯機や洗濯機などの使用を止めてください。

水道メーターと一体になった元栓の場合	埋込み式の元栓の場合	マンションなどの場合
メーターボックスの止水栓を閉める 	止水栓キーなどで閉める 	玄関入口横の扉の中などにあります。 

元栓を閉めた後に、近くの蛇口などで水が出ないことを確認してください。

取り付けかた

取り付けかた

## 2 現在ご使用の便座を確認する

普通便座・暖房便座(ウォームレット)の場合



引き続き

### 3-1 普通・暖房便座から取り替える

にお進みください。

温水洗浄便座(ウォシュレット)の場合



### 3-2 温水洗浄便座から取り替える

にお進みください。

☞18ページ

取り付けかた

## 3-1 普通・暖房便座から取り替える

### 1 普通・暖房便座を取りはずす

※水道の元栓を閉め、近くの蛇口などで水が出ないことを確認してください。

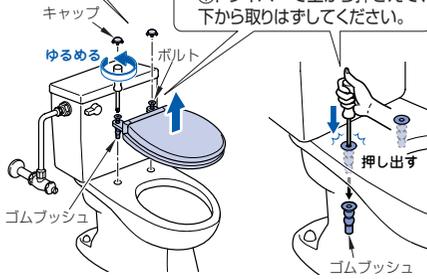
ボルトナットで便座が取り付けられている場合

便座はずし工具(同梱品)でナット(左右2個)をはずし、便座を取りはずす  
※金属ナットがさびてゆるまいたときは、市販のスプレー剤をご使用ください。



ゴムフッシュで便座が取り付けられている場合

1 キャップをはずす 2 ボルトを⊕ドライバーでゆるめてはずし、便座を取りはずす  
※ゴムフッシュがはずしにくいときは、便座やボルトを取り除いた後に⊕ドライバーで上から押さえて、下から取りはずしてください。



ベースプレートで便座が取り付けられている場合

1 本体を取りはずす 2 ベースプレートのボルトを⊕ドライバーでゆるめて取りはずす  
※ゴムフッシュがはずしにくいときは、ボルト・座金・ベースプレートを取り除いた後に⊕ドライバーで上から押さえて、下から取りはずしてください。

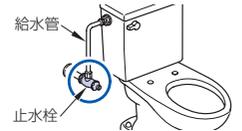


ワンピース便器に便座が取り付けられている場合

1 止水栓を閉める 2 タンク下側のナット(左右2個)をゆるめて便座を取りはずす  
※便器の種類によっては、タンク内にナットがあります。タンクふたをはずして、ナットをゆるめて便座を取りはずしてください。



## 2 現在ご使用の止水栓タイプを確認する



一般的な止水栓		内ねじタイプの止水栓		寒冷地の場合
[アングル形]	[ストレート形]	[アングル形]	[ストレート形]	
引き続き ③一般的な止水栓に 分岐金具を取り付ける にお進みください。		引き続き ④内ねじタイプの止水栓に 分岐金具を取り付ける にお進みください。		

専門業者による取り付けが必要です。  
お近くの販売店またはTOTOメンテナンス(株) 修理受付センター TEL ☎0120-1010-05  
FAX ☎0120-1010-02 にご依頼ください。

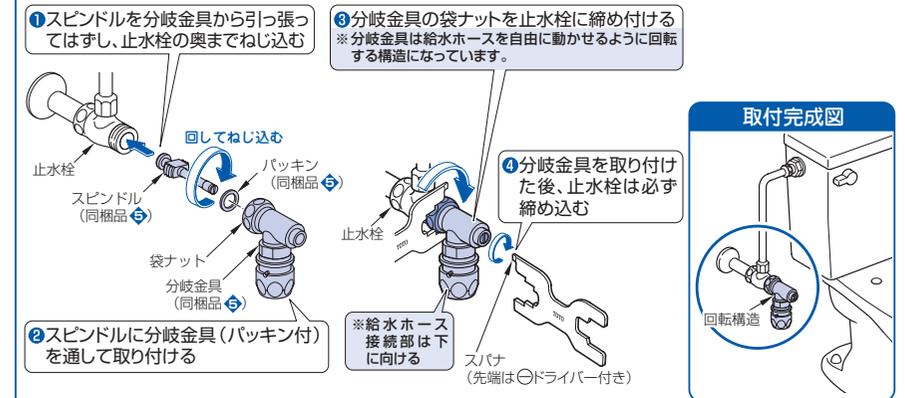
### 3 一般的な止水栓に分岐金具を取り付ける

同梱品⑤の専用スパナを使用して取りはずし・取り付けを行ってください。

#### ① 既設止水栓の部品を取りはずす



#### ② 分岐金具(同梱品⑤)を止水栓に取り付ける



### 4 ベースプレートを取り付ける ☞23ページにお進みください。

取り付けかた

#### 4 内ねじタイプの止水栓に分岐金具を取り付ける

同梱品⑤の専用スパナを使用し取りはずし・取り付けを行ってください。  
 ※トイレの止水栓を開めることにより、ロータンクの給水を止めることもできます。

##### ① ロータンクの水を抜く

- 止水栓をいっぱい閉める
- ロータンクふたをはずす  
 ●手洗い付きの場合は接続ホースをはずしてください。
- ロータンクの水を流す  
 (給水管内の圧抜きです。)  
 ●ロータンクに給水されないことを確認してください。

##### ② 給水管を取りはずす

**注意**  
 消音プッシュがある場合は取り付けのままにしてください。

① 上下のナットをゆるめる

② 給水管を取りはずす

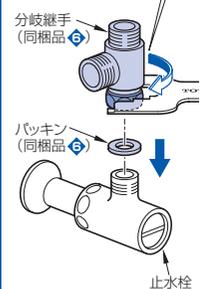
**注意**  
 ボールタップ本体をしっかり持ってナットをゆるめてください。

※ 転居などのため取りはずした部品の保管をおすすめします。

※ 配管内の残水を洗面器などで受ける

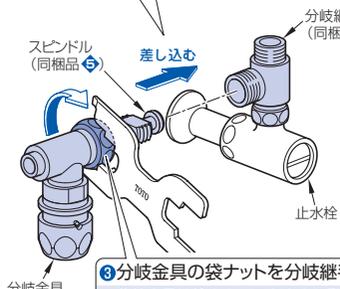
##### ③ 分岐継手 (同梱品⑥) を止水栓に取り付ける

###### ① 分岐継手の袋ナットを止水栓に締め付ける

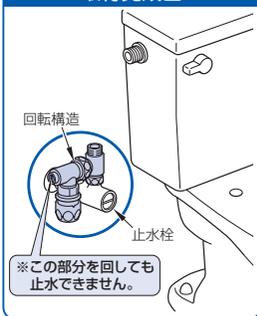


###### ② スピンドルごと分岐金具を分岐継手に差し込む

※ スピンドルは回転しますが、止水機能はありません。



###### 取付完成図



###### ③ 分岐金具の袋ナットを分岐継手に締め付ける

※ 分岐金具は給水ホースを自由に動かせるように回転する構造になっています。

##### ワンピース便器の場合の取付完成図

- 【取付手順】**
- 止水栓を開める
  - ふさぎナット、ゴムパッキンをはずす (既設品)
  - パッキンをセットして分岐継手を取り付ける
  - 分岐金具 (スピンドル付) を分岐継手に取り付ける
  - ②のふさぎナット、ゴムパッキンを分岐継手に取り付ける
- 【確認】**
- 接続部から水漏れがないか確認する
- ※ この部分を回しても止水できません。

#### ④ ロータンク接続用フレキホース (同梱品④) を取り付ける

※ フレキホースは接続の向きが決まっていますのでご注意ください。  
 (両端のナットの形状が違います。)

① ロータンク (ボールタップ) 側のナット (大) を締め付ける

② 分岐継手側のナット (小) を締め付ける

**注意**

- ボールタップ本体をしっかり持ってナット (大) を確実に締め付けてください。
- ボールタップ本体が傾いて取り付けられるとロータンクの給水不良や止水不良の原因になります。
- 浮玉が正常に動くことを確認してください。

取付完成図

※ ロータンク接続用フレキホースの長さが合わないときは、下図のA寸法に合ったフレキホースを右表より選んでご購入ください。  
 (同梱品のフレキホースの長さは400mmです。)

A寸法 (mm)	フレキホース長さ (mm)	品番	希望小売価格
120~150	200	TCA61-2R	¥1,450 (税込¥1,523)
150~200	450	TCA61-1N	¥1,700 (税込¥1,785)
200~250	300	TCA61-3R	¥1,550 (税込¥1,628)
250~400	400	同梱のフレキホースで取り付けできます。	

※ A寸法が150~200mmの場合は、450mmのフレキホースをループさせてご使用ください。

#### ロータンク接続用フレキホースを使用せずに取りはずした給水管を切断して使用することもできます。

① 給水管を切断する

② 給水管を取り付ける

※ 取りはずし前の組み合わせで取り付けてください。パッキンが切れたり、劣化している場合は同梱のロータンク接続用フレキホースのゴムパッキンを使用してください。

(図はフィルター・消音プッシュ付の場合)

4 ベースプレートを取り付ける (P.23ページ) にお進みください。

取り付けかた

# 3-2 温水洗浄便座から取り替える

## 1 温水洗浄便座を取りはずす

※水道の元栓を閉め、近くの蛇口などで水が出ないことを確認してください。

### TOTOウォシュレット（代表例を示す）

#### 【ボルトナットで取り付けしている場合】

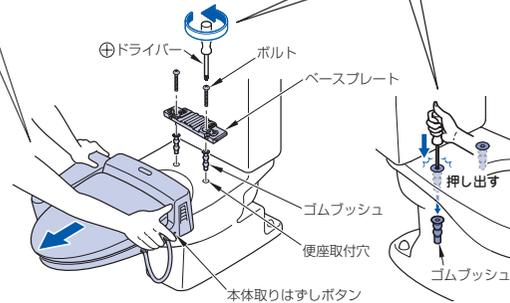
① 電源プラグをコンセントから引き抜く



#### 【ベースプレートで取り付けしている場合】

① 右側の本体取りはずしボタンを押したままウォシュレット本体を手前に引く

② ベースプレートのボルトをゆるめはせず  
※ゴムプッシュがはずしにくいときは、ボルト・ベースプレートを取り除いた後にドライバーで上から押さえて、下からはずしてください。



#### 注意

すでにベースプレートが付いている製品を取り替える場合でも必ず同梱のベースプレートに取り替えてください。

※既設（旧型）のベースプレートではウォシュレットが動作しません。（新型のベースプレートは本体着脱検出用のスイッチを内蔵しています。）

### TOTOウォシュレット以外（代表例を示す）

① 電源プラグをコンセントから引き抜く

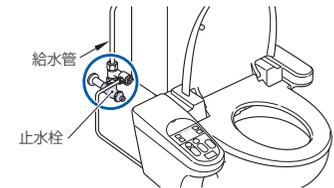
② 給水ホースのナットをゆるめ、取りはずす

③ モンキーレンチなどでナットをはずし、温水洗浄便座を取りはずす



## 2 現在ご使用の止水栓タイプを確認する

※製品の違いやメーカーの違いによって、分岐金具の形状が異なりますが、取り替えかたの手順は同じです。



一般的な止水栓		内ねじタイプの止水栓
<p>【TOTO品】</p> <p>TOTO品は、引き続き ③一般的な止水栓に分岐金具を取り付ける にお進みください。</p>	<p>【他社品】</p> <p>※このタイプの止水栓および分岐金具の場合、既設給水管は取りはずさずそのまま使用できます。</p> <p>他社品は ③-1 普通・暖房便座から取り替える ③一般的な止水栓に分岐金具を取り付ける にお進みください。</p>	<p>【他社品】</p> <p>④内ねじタイプの止水栓に分岐金具を取り付ける にお進みください。</p>
<p>➡ 15ページ</p>		<p>➡ 21ページ</p>

## 3 一般的な止水栓に分岐金具を取り付ける

同梱品③の専用スパナを使用し、取りはずし・取り付けを行ってください。

① ロータンクの水を抜く

① 止水栓をいっぱい閉める

② ロータンクふたをはずす  
●手洗い付きの場合は接続ホースをはずしてください。

③ ロータンクの水を流す（給水管内の圧抜きです。）  
●ロータンクに給水されないことを確認してください。

② 既設分岐金具と給水管を取りはずす

注意  
ボールタップ本体をしっかり持ってナットをゆるめてください。

① 上下のナットをゆるめる  
※転居などのため取りはずした部品の保管をおすすめします。

② 給水管を取りはずす  
※配管内の残水を洗面器などで受ける

④ 既設分岐金具を取りはずす

注意  
消音プッシュがある場合は取り付けたままにしてください。

取り付けかた

### ③分岐継手(同梱品⑤)を止水栓に取り付ける

①分岐継手の袋ナットを止水栓に締め付ける

②スピンドルごと分岐金具を分岐継手に差し込む  
※スピンドルは回転しますが、止水機能はありません。

③分岐金具の袋ナットを分岐継手に締め付ける  
※分岐金具は給水ホースを自由に動かせるように回転する構造になっています。

**取付完成図**  
回転構造  
※この部分を回しても止水できません。

### ④ロータンク接続用フレキホース(同梱品⑤)を取り付ける

※フレキホースは接続の向きが決まっていますのでご注意ください。(両端のナットの形状が違います。)

①ロータンク(ボールタップ)側のナット(大)を締め付ける

②分岐継手側のナット(小)を締め付ける

**注意**

- ボールタップ本体をしっかり持ってナット(大)を確実に締め付けてください。
- ボールタップ本体が傾いて取り付けられるとロータンクの給水不良や止水不良の原因になります。
- 浮玉が正常に動くことを確認してください。

**取付完成図**  
回転構造

※ロータンク接続用フレキホースの長さが合わないときは、下図のA寸法に合ったフレキホースを右表より選んでご購入ください。(同梱品のフレキホースの長さは400mmです。)

A寸法(mm)	フレキホース長さ(mm)	品番	希望小売価格
120~150	200	TCA61-2R	¥1,450 (税込¥1,523)
150~200	450	TCA61-1N	¥1,700 (税込¥1,785)
200~250	300	TCA61-3R	¥1,550 (税込¥1,628)
250~400	400	同梱のフレキホースで取り付けできます。	

※品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

※A寸法が150~200mmの場合は、450mmのフレキホースをループさせてご使用ください。

### ④ ベースプレートを取り付ける (P.23ページ)にお進みください。

### ④ 内ねじタイプの止水栓に分岐金具を取り付ける

同梱品⑤の専用スパナを使用して取りはずし・取り付けを行ってください。

※トイレの止水栓を開めることにより、ロータンクの給水を止めることもできます。

①ロータンクの水を抜く

②既設分岐金具と給水管を取りはずす

③止水栓をいっぱい閉める

④ロータンクふたをはずす  
●手洗い付きの場合は接続ホースをはずしてください。

⑤ロータンクの水を流す(給水管内の圧抜きです。)  
●ロータンクに給水されないことを確認してください。

**注意**  
ボールタップ本体をしっかり持ってナットをゆるめてください。

①上下のナットをゆるめる

②給水管を取りはずす

③既設分岐金具を取りはずす

**注意**  
消音プッシュがある場合は取り付けたまにしてください。

### ③分岐継手(同梱品⑤)を止水栓に取り付ける

①分岐継手の袋ナットを止水栓に締め付ける

②スピンドルごと分岐金具を分岐継手に差し込む  
※スピンドルは回転しますが、止水機能はありません。

③分岐金具の袋ナットを分岐継手に締め付ける  
※分岐金具は給水ホースを自由に動かせるように回転する構造になっています。

**ワンピース便器の場合の取付完成図**

【取付手順】

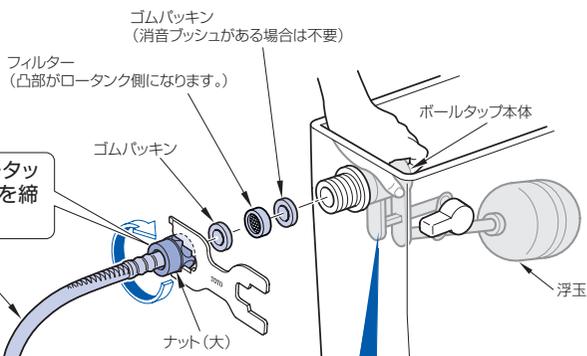
- ①止水栓を閉める
- ②ふさぎナット、ゴムパッキンをはずす(既設品)
- ③パッキンをセットして分岐継手を取り付ける
- ④分岐金具(スピンドル付)を分岐継手に取り付ける
- ⑤②のふさぎナット、ゴムパッキンを分岐継手に取り付ける
- ⑥接続部から水漏れがないか確認する

**取付完成図**  
回転構造  
※この部分を回しても止水できません。

取り付けかた

#### ④ ロータンク接続用フレキホース (同梱品④) を取り付ける

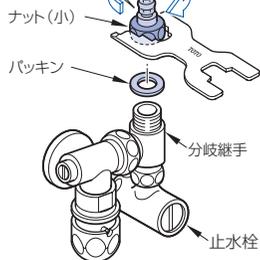
※フレキホースには接続の向きが決まっていますのでご注意ください。(両端のナットの形状が違います。)



① ロータンク (ボールタップ) 側のナット (大) を締め付ける

ロータンク接続用フレキホース (同梱品④)  
※フレキホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。

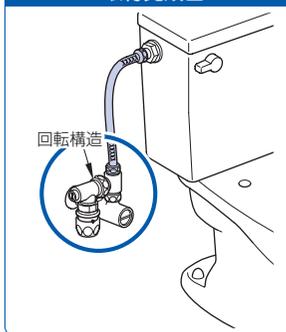
② 分岐継手側のナット (小) を締め付ける



#### 注意

- ボールタップ本体をしっかり持ってナット (大) を確実に締め付けてください。
- ボールタップ本体が傾いて取り付けられるとロータンクの給水不良や止水不良の原因になります。
- 浮玉が正常に動くことを確認してください。

#### 取付完成図



※ロータンク接続用フレキホースの長さが合わないときは、下図のA寸法に合ったフレキホースを右表より選んでご購入ください。(同梱品のフレキホースの長さは400mmです。)

ロータンク接続用フレキホース長さ違い一覧表			
A寸法 (mm)	フレキホース長さ (mm)	品番	希望小売価格
120~150	200	TCA61-2R	¥1,450 (税込¥1,523)
150~200	450	TCA61-1N	¥1,700 (税込¥1,785)
200~250	300	TCA61-3R	¥1,550 (税込¥1,628)
250~400	400	同梱のフレキホースで取り付けできます。	

※品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。



④ ベースプレートを取り付ける [P.23](#) にお進みください。

取り付けかた

## 4 ベースプレートを取り付ける

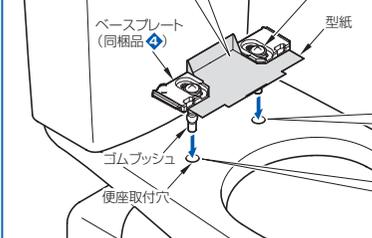
### 1 取付準備

#### ① ベースプレート (同梱品④) をセットする

ベースプレートに付いている型紙はウォシュレットの取付位置を決めるためのものです。この型紙を用いて正しくセットしてください。

##### ① 型紙を組み立てる

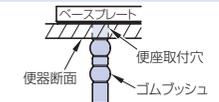
※組み立てかたは型紙に書いています。



#### 注意

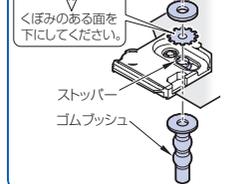
ベースプレートを分解しないでください。万一分解された場合は右図の順番で組み付けを行ってください。

② ゴムブッシュを便座取付穴に押し込む (左右2か所)  
※ゴムブッシュの表面を水でぬらしておくとし込みやすくなります。

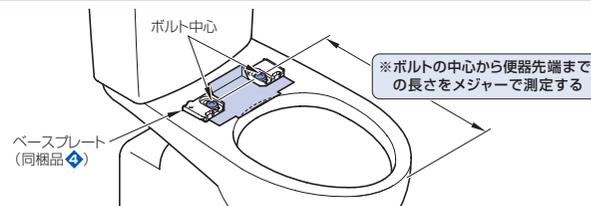


#### ベースプレート組付方法

歯付座金には表裏があります。ご注意ください。



#### ② 便器のサイズを調べる



約47cm: 大形サイズの便器です。

約44cm: 普通サイズの便器です。

引き続き  
② 大形サイズ便器の場合のベースプレート位置  
にお進みください。

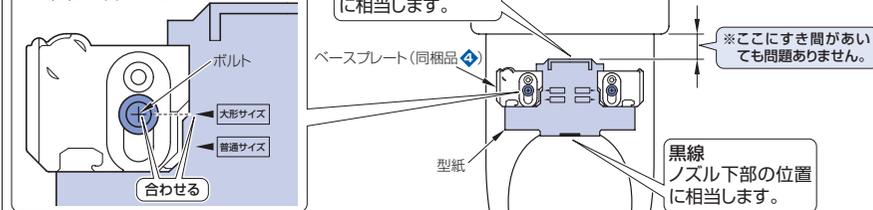
③ 普通サイズ便器の場合のベースプレート位置  
にお進みください。

[P.24](#)

### 2 大形サイズ便器の場合のベースプレート位置

#### ベースプレートの位置を決める

##### ① ボルトの中心と型紙の「大形サイズ」の位置を合わせる



④ ベースプレートを固定する [P.24](#) にお進みください。

取り付けかた

### 3 普通サイズ便器の場合のベースプレート位置

#### ベースプレートの位置を決める

① ボルトの中心と型紙の普通サイズの位置を合わせる

② ロータンクと型紙の後ろにすき間があることを確認する

○ すき間あり (2mm以上が望ましい)  
 ✕ すき間なし (すき間がないとウォシュレットの取り付けができません。)

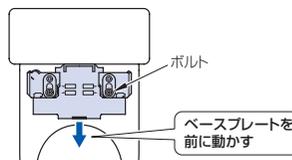
③ 型紙の黒線が便器のふちより前に出ているか、または一致していることを確認する

○ 前に出ている      ○ 一致している      ✕ 便器ふちより後ろ

すき間あり (ノズル下部が便器に乗り上げた状態です。)

#### ②③の条件が✕の場合

片方でも✕の場合は右図のようにベースプレートを動かして②、③の条件が両方○になるようにしてください。



### 4 ベースプレートを固定する

#### ① ベースプレートを固定する

① 合わせた位置がずれないように手でベースプレートをしっかり押さえる

② ⊕ドライバーでボルトが回らなくなるまでしっかり締め付ける (かなり回します。)

**確認**  
 取り付け後、ベースプレートがしっかり固定されているか確認してください。

#### ② 型紙をはずす

ゆっくり引き上げる

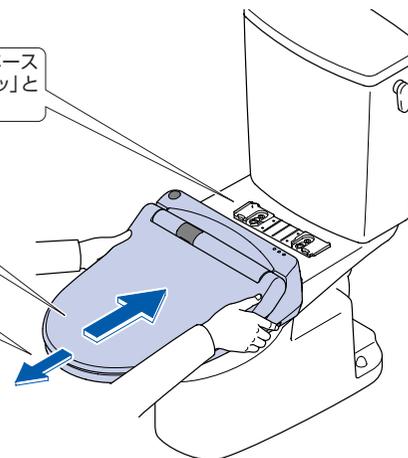
※ 転居などのため取りはずした型紙の保管をおすすめします。

取り付けかた

## 5 ウォシュレット本体を取り付ける

#### ウォシュレット本体の取り付けかた

- ① ウォシュレット本体の中心と、ベースプレートの中心を合わせ「カチッ」と音がするまで押し込む
- ② まっすぐ取り付いているか確認する
- ③ ウォシュレット本体を軽く手前に引っ張って製品がはずれないことを確認する

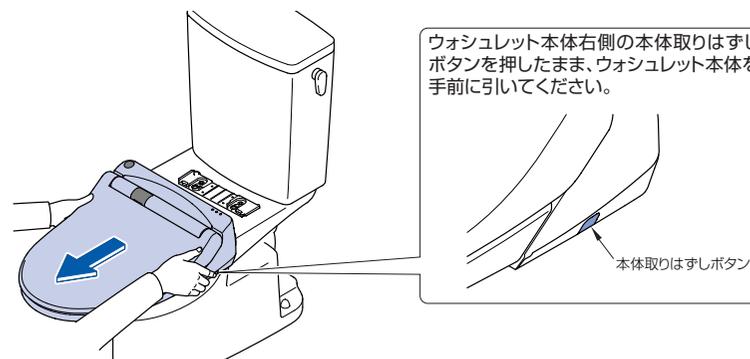


#### 注意

正しく取り付けなかった場合は、ウォシュレット本体をはずしてベースプレートをセットし直してください。

- ① 取付準備 23ページ にお戻りください。

#### ウォシュレット本体の取りはずしかた



ウォシュレット本体右側の本体取りはずしボタンを押したまま、ウォシュレット本体を手前に引いてください。

※ ウォシュレット本体を便器にセットしたときに、上下左右に多少ガタつきが発生します。これはウォシュレット本体ワンタッチ着脱のために、スライド部に設けられたすき間のためです。異常ではありません。

※ 普通サイズ便器に設置した場合、便座の先端が便器より多少出っ張ったり便器のふちが見えることがあります。異常ではありません。

※ 便ふたを立てた状態で便ふたが倒れてくるときは、ウォシュレット本体をはずしてもう一度ベースプレートを少し前に取り付け直して、便ふたが倒れなくなるまで調整してください。

※ 大形サイズ便器に設置した場合でも、取付便器によっては便器先端が多少出っ張ることがあります。出っ張りが大きいときは、もう一度ベースプレートの位置を調整してください。

取り付けかた

# 6 給水ホースを接続する

## 給水ホースの取り付けかた

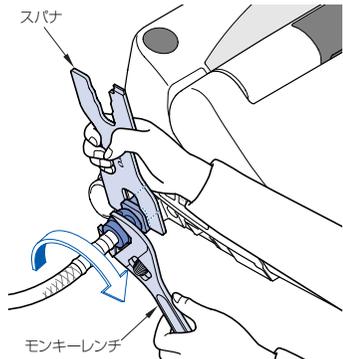
- ウォシュレット本体をベースプレートから取りはずした状態で接続すると作業しやすくなります。

🔗ウォシュレット本体の取りはずしかたは 25ページ

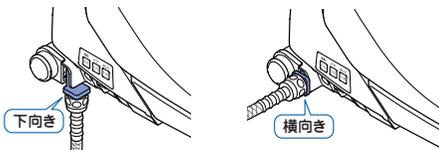
- 1 ウォシュレット本体の給水口に給水ホース(同梱品)の袋ナットを締め付ける

### ⚠️ 注意

給水口をスパナで固定して給水ホースを接続してください。  
無理な力を給水口に加えると給水口が破損して水漏れする原因になります。

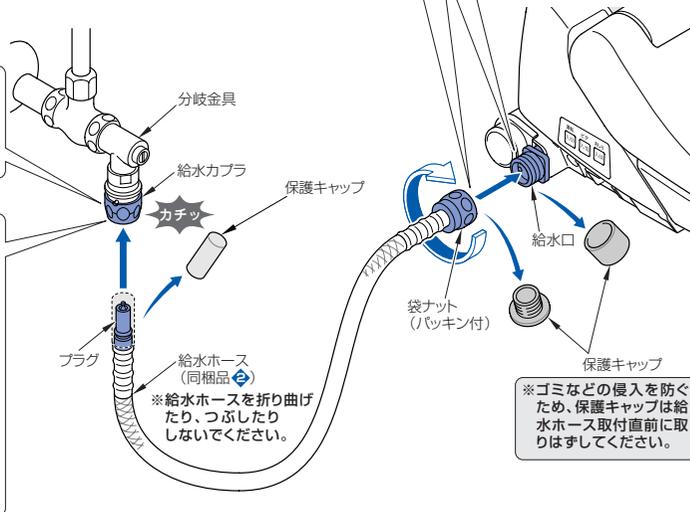
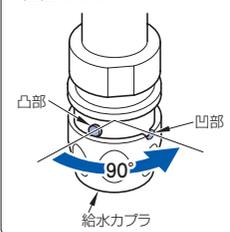


ウォシュレット本体の給水口は下向きと横向きに回転します。  
ワンピース便器の場合は給水口を横向きにしてください。



- 2 給水ホースのプラグ側を分岐金具の給水カブラに差し込む  
※「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

- 3 給水カブラを手で回して、凹部と凸部が90°ずれた位置にする



- 4 給水ホースを取り付けた状態で、ウォシュレット本体が着脱できる長さがあるか確認する

※給水ホースの長さが足りないときは、下記の中から適切な長さのホースを選んでご購入ください。(同梱品の給水ホースの長さは約970mmです。)  
お求めはTOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンター TEL ☎0120-8282-55・FAX ☎0120-8272-99へご連絡ください。  
※分岐金具の給水カブラは一時止水機能付ですが、給水ホースをはずすときは必ず止水栓を閉めてください。

給水ホース長さ違い一覧表

給水ホース長さ(mm)	品番	希望小売価格
1180	D24009ZNt5	¥2,000(税込¥2,100)
1480	D24009ZNt6	¥2,300(税込¥2,415)
1980	D24009ZNt7	¥2,800(税込¥2,940)

※品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 給水ホースのはずしかた

- 分岐金具の取り付けかたで止水栓の位置が異なります。
- ※施工のやり直しなどで給水ホースを取りはずすときは次の手順で行ってください。



## 取り付けかた

# 7 アース線を接続する

## アース線を確実に取り付ける



アース線をコンセントのアース端子に接続してください。  
※アース端子がない場合は電気工事店にご相談ください。

## 取り付けかた

# 8 電源プラグを確認する

## 電源プラグを取り付ける

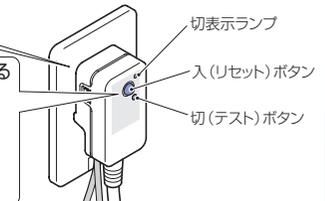
- 1 電源プラグを100V(50/60Hz)のコンセントに差し込む  
※ノズルがいったん出て戻る動作を行うか確認してください。

- 2 電源プラグの「入」・「切」ボタンを押して、正常に作動することを確認する  
①「切(テスト)」ボタンを押す → 「切表示」ランプが点灯します。  
②「入(リセット)」ボタンを押す → 「切表示」ランプが消灯します。

以上のように作動すれば正常です。

※「切表示」ランプが点灯している状態では通電されません。確認後は必ず「入(リセット)」ボタンを押してください。

TCF756の場合、電源プラグを入れて最初に便が閉か開かするとき障害物にあたり、次から便が途中で止まる(閉まる)ことがあります。(3回回って開いた位置を記憶します。)障害物が無い状態で、電源プラグを一度はずしてから差し込み、リモコンの「切」を押してください。



## 取り付けかた

# 9 リモコンを取り付ける

## オプションの紹介

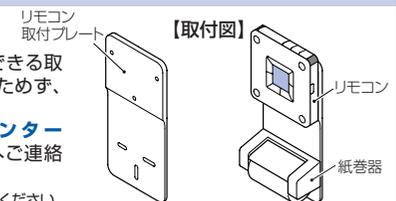
### リモコン取付プレート(TCA37-1)

希望小売価格 ¥1,750(税込¥1,838)

現在ご使用中の紙巻器の取付穴を利用して、リモコンをセットできる取付プレートです。新しくねじ穴を開ける必要がないので壁面をいためず、引っ越しのときも安心です。

お求めはTOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンター TEL ☎0120-8282-55・FAX ☎0120-8272-99へご連絡ください。

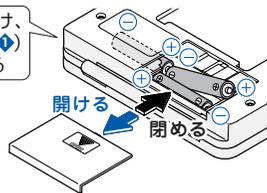
※品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。



取り付けかた

## リモコンを取り付ける

- ① 電池カバーを開け、リモコン(同梱品)に乾電池を入れる



### ここで確認! リモコン表示部

乾電池を正しくセットすると、リモコン表示部には図のように表示されます。  
※表示がでない場合は、乾電池が正しく入っていないことが考えられます。もう一度確認してください。

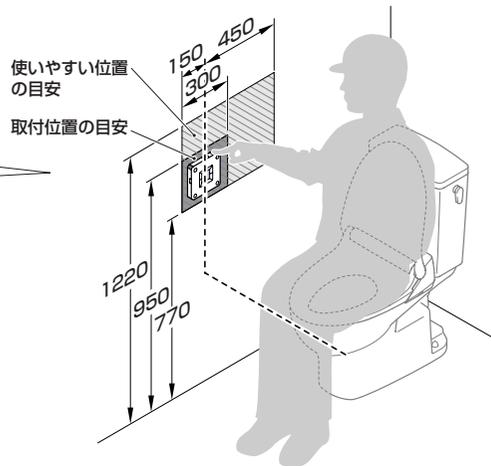


- ② 次の確認を行ってリモコンの取付位置を決める  
〈操作性の確認〉  
便座に座った状態で操作を行い取付位置を決めてください。

### 〈作動の確認〉

- ノズルを押してノズルが伸縮することを確認してください。
- 万一、リモコンで作動しない場合は、図の取付位置の目安の範囲でリモコンの位置を変えるか、反対側の壁で確認してみてください。

使いやすい位置の目安  
取付位置の目安

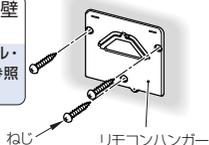


### 注意

らくらくリモコンを併設する場合は、らくらくリモコンの施工説明書をご確認のうえ、取り付けてください。

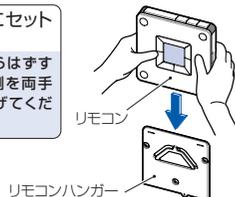
- ③ リモコンハンガーをねじで壁に取り付ける

※壁の材質が石膏ボードやタイル・コンクリート壁の場合下記を参照してください。



- ④ リモコンをハンガーにセットする

※リモコンをハンガーからはずすときは、リモコンの両側を両手で持ち、真上に引き上げてください。



## 乾電池について

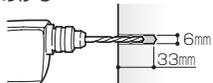
乾電池はアルカリ乾電池をご使用ください。乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことをお守りください。

- 交換は、新しい同じ銘柄の乾電池を使用する。
  - 長期間使用しないときは、取り出しておく。
  - 充電式の電池は使用しない。
- 電池交換を行うと、タイマー節電、オート機能など「入」「切」の設定が解除される場合があります。
- もう一度設定をやり直してください。(例・・・タイマー節電を「切」にしているも「入」になる)

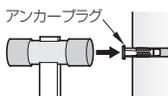
## 【石膏ボードやタイル・コンクリート壁への取り付け】

壁の材質が石膏ボードやタイル・コンクリート壁の場合は、付属のアンカープラグを使ってリモコンハンガーを取り付けてください。

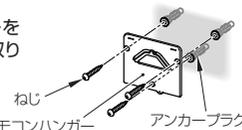
- ① リモコンハンガーのねじ位置に合わせ、ドリルで壁に直径6mmの下穴をあける



- ② ハンマーなどを使い、アンカープラグを下穴に打ち込む



- ③ リモコンハンガーを①ドライバーで取り付ける



※石膏ボードに取り付ける際は、ねじの締め付けがはじめはかたく、いったんゆるくなって再びややかたくなります。ややかたくなるまでしっかりと締め付けてください。

取り付けが終わったら、[ご使用前の準備と確認 29～31ページ](#)を必ず行ってください。

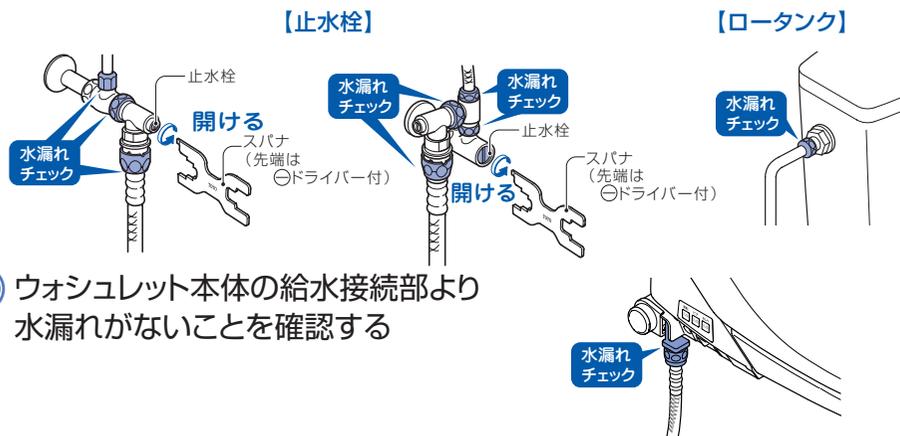
# ご使用前の準備と確認

ウォシュレットを取り付け後、はじめてお使いになるときは、次の確認を行ってください。

## 1 水漏れの点検

※万一水漏れがあれば再施工を行い、水漏れを止めてください。

- ① 給水の前に配管接続部のゆるみがないか、再確認する
- ② 水道の元栓を開く
- ③ 止水栓を開いて配管接続部から水漏れがないことを確認する



- ④ ウォシュレット本体の給水接続部より水漏れがないことを確認する

## 2 「ウォシュレット本体表示部」の確認

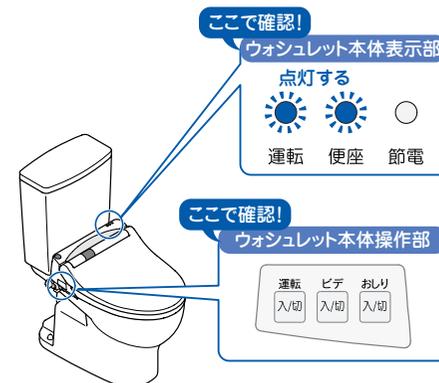
ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプは点灯していますか?

「運転」ランプが点灯していないと全機能が使用できません。(節電中は除きます。[P.41ページ](#))  
ウォシュレット本体操作部の「[運転](#)」を押してください。(ランプが点灯します。)

### アドバイス

便座の「[入](#)」「[切](#)」や温度調節は「温度調節のしかた」を、ご覧ください。

[温度調節のしかた 34、35ページ](#)



### 3 試運転

●試運転時に、作動しない・水が出ないなどの状態になった場合は、「故障かな?と思ったら」をご覧ください。  
 (📖故障かな?と思ったら 57ページ)

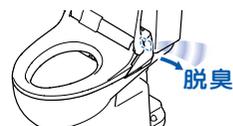
#### 1 着座センサーを白紙でおおう

- 白紙でおおうと着座センサーが検知します。  
 検知するとノズル付近から数秒間水が出ます。  
 (便座を閉めない、着座センサーをはたらきません。)  
 (📖着座センサーについて 5ページ)



#### 2 脱臭機能を確認する

- ウォシュレット本体背面右側の吹出口より風が出ていますか?



#### 3 洗浄機能を確認する

- 1 を押すとノズルから適温の温水が出ますか?
- 2 水勢調節 を押すと水勢が変化しますか?
- 3 を押すと止まりますか?



#### 4 乾燥機能を確認する (TCF736・TCF756のみ)

- 1 を押すと温風が出ますか?
- 2 もう一度 を押すと止まりますか?



#### 5 暖房便座機能を確認する

- 便座があたたまるまで約15分かかります。

#### 6 着座センサーの白紙を30秒以上おおった後、はずす

#### 7 オートパワー脱臭およびパワー脱臭機能を確認する

- 1 白紙をはずすと脱臭音が大きくなりますか?
- 2 を押すと通常の音に戻りますか?
- 3 もう一度 を押すと脱臭音が大きくなりますか?
- 4 白紙をはずしてから約1分後に自動で止まりますか?

#### 8 リモコン便座・便ふた開閉機能を確認する (TCF756のみ)

- を押すと便座・便ふたが開閉しますか?

#### 9 オート開閉機能を確認する (TCF756のみ)

- 1 一度、便座・便ふたを で閉めて便器から離れてください。便器から離れて約10秒経過した後、便器の前に立つと便ふたが自動で開きますか?
- 2 便ふたが開いた後、便座を で開けてください。便器の前に6秒以上立ち、その後便器から離れると約90秒後に便座・便ふたが自動で閉まりますか?

#### 10 止水栓を閉めた後、給水フィルターに付いているゴミを水洗いして取りのぞく

**アドバイス**  
 施工時に発生したゴミが給水フィルターに詰まると、おしり・ビデ洗浄時に水勢が弱くなります。  
 取り付け後は必ず給水フィルターの掃除を行ってください。(📖給水フィルターのお手入れ 53ページ)

### 4 時刻の合わせかた

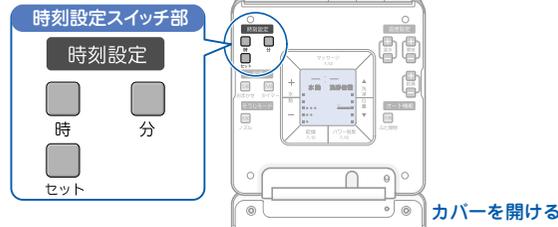
リモコン表示部で現在時刻を確認できます。

時計を使って次のようなこともできます。(時刻設定スイッチで設定します。)

- タイマー節電の開始時刻を設定できます。(📖タイマー節電のしかた 42ページ)

#### (例) 午前10時15分に合わせる場合

##### 1 リモコンのカバーを開ける



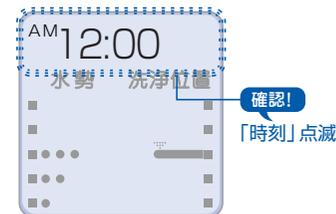
##### 2 リモコンの を押す

時刻を設定できます。

- リモコン表示部の時刻が点滅します。

**アドバイス**

時刻を合わせている最中に1分間放置すると、点滅中の表示で設定されます。設定し直すときは、最初からやり直してください。



##### 3 点滅中に を押して時刻を合わせる

- を押して「AM 10」に合わせてください。



##### 4 点滅中に を押して時刻を合わせる

- を押して「15」に合わせてください。



##### 5 を押す

設定が完了しました。

- リモコン表示部に時刻が表示されます。

**アドバイス**

ウォシュレット本体の電源が入っている場合は、ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。



取り付けかた

# 標準的な使いかた



## 1 便器の前に立つ

便ふたが自動で開きます。  
(TCF756のみ)  
●TCF726・TCF736は手で開けてください。

☞ 便座・便ふたの開閉のしかた 38ページ



## 2 便座に座る

着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。

- お湯を出す準備のため、ウォシュレット本体のノズル付近から便器内に数秒間水が出ます。
- 脱臭が始まります。パワー脱臭もお試しください。

☞ パワー脱臭 36ページ



## 3 洗う・かわかす

(TCF736・TCF756のみ)  
・止める

- リモコンで操作します。
- ウォシュレットは、水道水または飲用可能な井戸水を直接使用しています。(ロータンクの水を使用することはありません。)

アドバイス  
便座には深く腰掛けましょう！  
洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。



## 4 便座から立ち上がる

- オートパワー脱臭が始まります。約1分後に止まります。



## 5 便器から離れる

約90秒後に自動で便ふたが閉まります。(TCF756のみ)  
●TCF726・TCF736は手で閉めてください。

☞ 便座・便ふたの開閉のしかた 38ページ

### リモコンでの操作

**止スイッチ**  
おしり洗浄、やわらか洗浄、ビデ洗浄、乾燥を止めます。  
リモコン表示部に「止」と表示されます。

**水勢調節スイッチ**  
お好みの水勢を5段階で調節できます。

**ビデ洗浄スイッチ (快適洗浄1) ☞ 33ページ**  
ビデとして使えます。リモコン表示部に「ビデ」と表示されます。

**乾燥入/切スイッチ (TCF736・TCF756のみ)**  
温風を当て、ぬれた部分をさらりとさせます。トイレットペーパーで軽く水滴をとると早くかわきます。リモコン表示部に「乾燥」と表示されます。  
乾燥入/切スイッチを押すと乾燥を始めます。もう一度乾燥入/切スイッチを押すと止まります。

**リモコン表示部**  
快適洗浄2 ☞ 33ページ

**おしり洗浄スイッチ (快適洗浄1) ☞ 33ページ**  
おしりを洗います。リモコン表示部に「おしり」と表示されます。

**洗浄位置調節スイッチ**  
お好みの洗浄位置を5段階で調節できます。

**やわらか洗浄スイッチ (快適洗浄1) ☞ 33ページ**  
ソフトな水流でおしりを洗います。リモコン表示部に「やわらか」と表示されます。

**パワー脱臭入/切スイッチ ☞ 36ページ**  
便座に座って、においが気になるときに、吸い込み力をアップさせて便器内のおいを取ります。

### さらに快適な機能

**快適洗浄1 ムーブ洗浄**  
ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

- 1 やわらか ビデ ムーブ入/切 おしり ムーブ入/切 使用するスイッチを押す
- 2 もう一度同じスイッチを押す  
ムーブ洗浄をします。
- 3 更にもう一度同じスイッチを押す  
ムーブ洗浄をやめます。

**快適洗浄2 マッサージ洗浄**  
強弱をつけた水勢で洗います。

- 1 やわらか ビデ マッサージ入/切 おしり ムーブ入/切 使用するスイッチを押す
- 2 マッサージ入/切 を押す マッサージ洗浄をします。
- 3 もう一度 マッサージ入/切 を押す マッサージ洗浄をやめます。

### リモコンの電池が切れたときなど

ウォシュレット本体操作部の **おしり入/切** または **ビデ入/切** を押して、洗ってください。

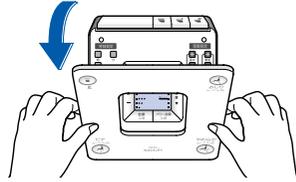
# 快適な機能

快適機能!

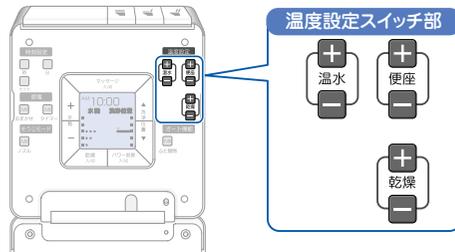
## 1 温度調節のしかた

温水、便座、乾燥(TCF736・TCF756のみ)の温度はリモコンで調節できます。お好みの温度でご使用ください。

### 1 リモコンのカバーを開ける



### 2 温度調節する



### 温水の温度設定

#### 温水温度調節スイッチ

約30~40℃の間で温水温度を調節できます。



### 温水の温度を「切」にする

「切」にする場合は、「温水 切」が表示されるまで「-」スイッチを押してください。



### 便座の温度設定

#### 便座温度調節スイッチ

便座の温度を5段階で調節できます。



#### ここで確認! ウォシュレット本体表示部

便座ヒータが「入」になるとウォシュレット本体表示部の「便座」ランプが点灯します。



### 便座の温度を「切」にする

「切」にする場合は、「便座 切」が表示されるまで「-」スイッチを押してください。



### 乾燥の温度設定 (TCF736・TCF756のみ)

#### 乾燥温度調節スイッチ

乾燥時の温風温度を5段階で調節できます。



使いかた

快適機能!

## 2 脱臭のしかた

脱臭には (標準の脱臭) (パワー脱臭) (オートパワー脱臭) の3通りがあります。

### 標準の脱臭、オートパワー脱臭の使いかた

- 便座に座ると標準の脱臭がはたらきます。
- 便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらいて、便器内のおいを取ります。

#### 1 便座に座る

標準の脱臭を始めます。

##### アドバイス

はじめは、脱臭は「入」に設定されています。TCF756は、便器の前に立つと標準の脱臭を始めます。



#### 2 便座から立ち上がる

オートパワー脱臭を始めます。約1分後に自動で止まります。

##### アドバイス

はじめは、オートパワー脱臭は「入」に設定されています。

### パワー脱臭の使いかた

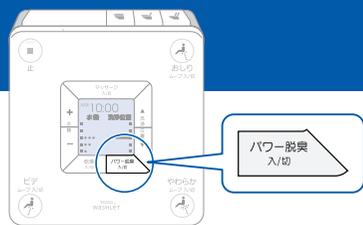
- 便座に座って、においが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のおいを取ります。

##### アドバイス

パワー脱臭は便座に座らないとはたらきません。いったん便座に座れば、立ち上がった後も約1分間はスイッチを受け付けます。

#### 1 リモコンの [パワー脱臭 入/切] を押す

パワー脱臭を始めます。



確認! 点滅

#### 2 もう一度 [パワー脱臭 入/切] を押す

標準の脱臭に戻ります。

##### アドバイス

[パワー脱臭 入/切] を切らずに立ち上がった場合は、約1分後に止まります。



確認! 点滅

### 標準の脱臭を使わないとき

#### 1 リモコンの [止] を10秒以上押す (リモコン表示部が全て点滅するまで押す)

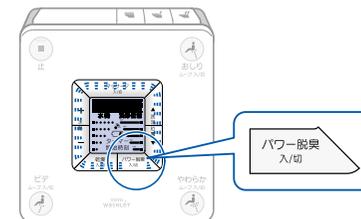


確認! リモコン表示部「全表示」点滅

#### 2 リモコンの [パワー脱臭 入/切] を押す

##### アドバイス

ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、「ピッ」という電子音が鳴ります。



パワー脱臭 入/切

#### 3 もう一度 [止] を押す

設定が完了しました。標準の脱臭をやめます。(時計表示に戻ります)

##### アドバイス

脱臭が「切」の状態では電池交換をすると、約10分後に脱臭は「入」に設定される場合があります。

オートパワー脱臭、パワー脱臭は使えます。

再び使うときは、同じ操作を行ってください。



「現在時刻」表示

### オートパワー脱臭を使わないとき

#### 1 リモコンの [止] を10秒以上押す (リモコン表示部が全て点滅するまで押す)



#### 2 リモコンのカバーを開けて

温度設定 [便座] を押す

##### アドバイス

ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「切」のときは「ピッ」、「入」のときは「ピッピッ」という電子音が鳴ります。

#### 3 リモコンのカバーを閉めて もう一度 [止] を押す

設定が完了しました。オートパワー脱臭をやめます。(時計表示に戻ります)

##### アドバイス

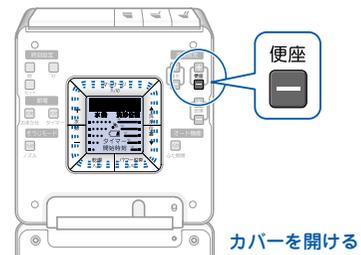
オートパワー脱臭が「切」の状態では電池交換をすると、約10分後にオートパワー脱臭は「入」に設定される場合があります。

脱臭、パワー脱臭は使えます。

再び使うときは、同じ操作を行ってください。



確認! リモコン表示部「全表示」点滅



便座

カバーを開ける



「現在時刻」表示

使いかた

### 3 便座・便ふたの開閉のしかた

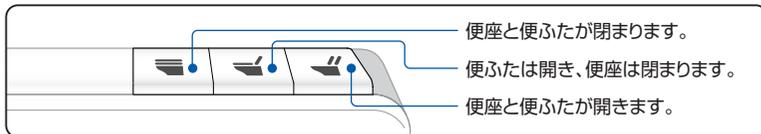
TCF726・TCF736は手で開閉してください。TCF756は「リモコン開閉」「オート開閉」の2通りがあります。

#### リモコン便座・便ふた開閉の使いかた (TCF756のみ)

●リモコンのスイッチで便座・便ふたの開閉ができます。(オート開閉が「入」でもリモコンで開閉できます。)

**アドバイス** 停電や電池切れのときは手で便座・便ふたを開閉してください。

1 リモコンの を押す 便座・便ふたが開閉します。



#### オート開閉の使いかた (TCF756のみ)

●便器の前に立つと便ふたが自動で開き、便器から離れると便ふたが自動で閉まります。便ふたをリモコンや手で閉めたときは、約10秒間便ふたは自動で開きません。(便ふたが繰り返し開かないようにしています。)

#### 1 便器の前に立つ

便ふたが自動で開きます。

※開かないときは、便器から30cm以上離れ、10秒たった後に便器の前に立つと自動で開きます。

**アドバイス**

- はじめは、オート開閉は「入」に設定されています。
- 小さなお子様が使用される場合は、便器の前に立つ位置・身長等によってセンサーが検知できないことがあります。その場合はリモコンのスイッチで開閉してください。

人体検知センサーで人を検知して、便ふたが自動で開きます。



#### 2 便座を使用するとき

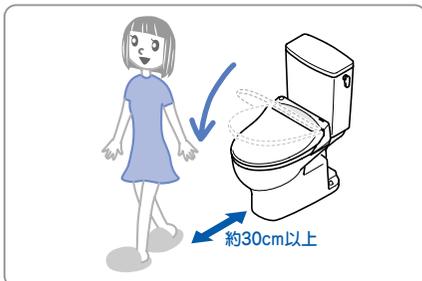
●便座に座った時間が

【6秒以上のとき】

便器から約30cm以上離れると便ふたは約90秒後に自動で閉まります。

【6秒に満たないとき】

便器から約30cm以上離れると便ふたは約5分後に自動で閉まります。



便ふたが自動で閉まります。

#### 2 立って小便をするとき

●便座はリモコンで開けてください。自動で開けることもできます。 [P.39ページ](#)

●便座・便ふたを開けて便器の前に立った時間が

【6秒以上のとき】

便器から約30cm以上離れると便座・便ふたは約90秒後に自動で閉まります。

【6秒に満たないとき】

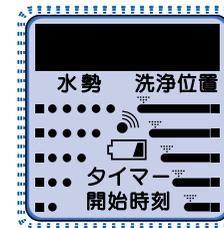
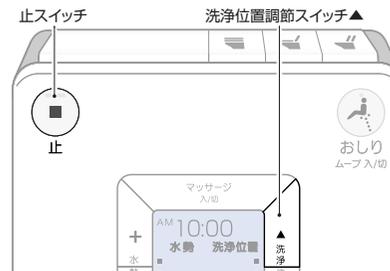
便器から約30cm以上離れると便座・便ふたは約5分後に自動で閉まります。



便座・便ふたが自動で閉まります。

便ふたが自動で閉まる時間を変えたいとき(約90秒後を約6秒後に変更できます。)

1 リモコンの を10秒以上押す  
(リモコン表示部が全て点滅するまで押す)



2 を押す

**アドバイス**

ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「6秒後」に変更したときは「ピッピッ」、「90秒後」に変更したときは「ピッ」という電子音が鳴ります。

3 もう一度 を押す

設定が完了しました。  
約6秒後に便ふたが自動で閉まります。  
(時計表示に戻ります)



再び約90秒後に切り替えるときは、同じ操作を行ってください。

#### 便座と便ふたを同時に自動で開けたいとき(立って小便をするとき)

1 リモコンの を10秒以上押す  
(リモコン表示部が全て点滅するまで押す)



2 を押す

**アドバイス**

ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「便座と便ふたが同時に開く」に変更したときは「ピッピッ」、「便ふたのみが開く」に変更したときは「ピッ」という電子音が鳴ります。

使いかた

### 3 もう一度 を押す

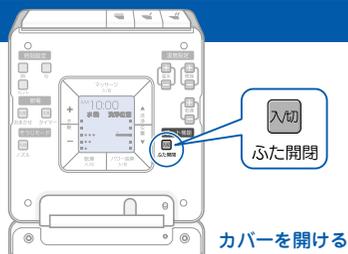
設定が完了しました。  
便座と便ふたが一緒に開きます。  
(時計表示に戻ります)

便座を使用するときは  を押して便座を閉めてください。  
再び便ふたのみが開くようにするときは、同じ操作を行ってください。



## オート開閉を使わないとき

### 1 リモコンのカバーを開ける



### 2 リモコンの **オート機能** を押す

リモコン表示部に「**入切**」が表示されます。  
(現在の設定を表示します。)



### 3 もう一度 **オート機能** を押す

「切」になっていることを確認してください。

**アドバイス**  
スイッチを押すたびに「**入切**」→「**入切**」と表示が変わります。

リモコン表示部に「オートふた開閉を解除しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。  
オートふた開閉をやめます。  
(時計表示に戻ります)

再び使うときは、同じ操作を行い、「オートふた開閉を設定しました」の文字が流れることを確認してください。



# 節電機能

節電機能には「タイマー節電」「おまかせ節電」「スーパーおまかせ節電」の3通りがあります。

## ● タイマー節電とは…「お客様が設定する節電」です。

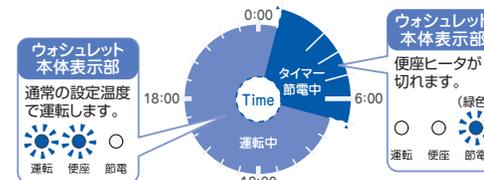
一度設定すると、毎日その時間に自動で便座ヒータを切って節電します。タイマー節電時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。時計機能を使って、いつでも開始時刻を設定できます。

📖 **タイマー節電の設定 42、43ページ**

設定しましょう!

例えば…午前1時から7時まで(6時間)節電する場合

- 1 リモコンで節電時間と開始時刻を設定します。
- 1 節電時間「6H」を選ぶ
- 2 開始時刻を設定する



## ● おまかせ節電とは…「ウォシュレットが自動でする節電」です。

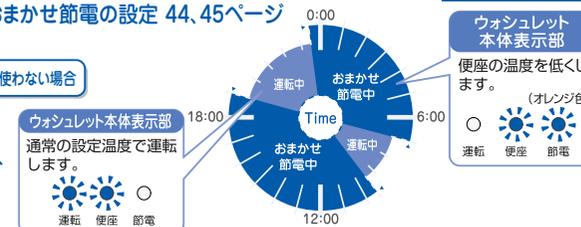
トイレを使用した時間帯をウォシュレットが記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で便座の温度を下げて(約26℃)節電します。📖 **おまかせ節電の設定 44、45ページ**

設定しましょう!

例えば…午前9時30分から午後19時までほとんど使わない場合

- 1 リモコンのスイッチを押します。

完了 自動で便座の温度を下げて、節電します。



## ● スーパーおまかせ節電とは…「ウォシュレットが自動でする節電」です。

おまかせ節電しながら、使用しない時間は自動で便座ヒータを切って節電します。

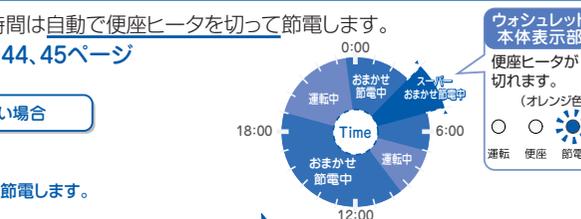
📖 **スーパーおまかせ節電の設定 44、45ページ**

設定しましょう!

例えば…午前3時から5時まで全く使わない場合

- 1 リモコンのスイッチを押します。

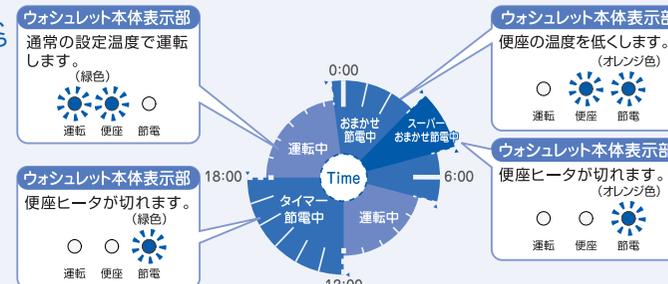
完了 自動で便座ヒータを切って、節電します。



## タイマー節電とスーパーおまかせ節電(おまかせ節電)を同時に使うことができます。

例えば次のように節電します。📖 **同時に使う設定 45ページ**

タイマー節電中でないときに、スーパーおまかせ節電がはたらいて、節電します。



使いかた

# 1 タイマー節電のしかた

(例)午前1時から7時まで(6時間)節電をする場合

1 リモコンのカバーを開ける

2 節電する時間の設定

リモコンの **節電** **入切** を押す  
タイマー

節電時間を設定できます。

- 現在時刻の設定ができていないと、タイマー設定はできません。  
リモコン表示部に「現在時刻を設定して下さい」の文字が流れます。  
**時刻の合わせかた 31ページ**
- リモコン表示部に、タイマー時間が表示されます。

**アドバイス**

開始時刻を設定している最中に1分間放置すると、点滅中の表示で設定されます。設定し直すときは、②項からやり直してください。

3 もう一度 **節電** **入切** を **6H** が表示されるまで繰り返し押す

4 タイマー節電を開始する時刻の設定

**時刻設定** **セット** を押す

タイマー開始時刻を設定できます。

- リモコン表示部に「タイマー開始時刻」と設定されている開始時刻が点滅します。

5 点滅中に **時刻設定** **時** **分** を押して開始時刻を合わせる

- 時**を押して“AM 1”に、**分**を押して“00”に合わせてください。

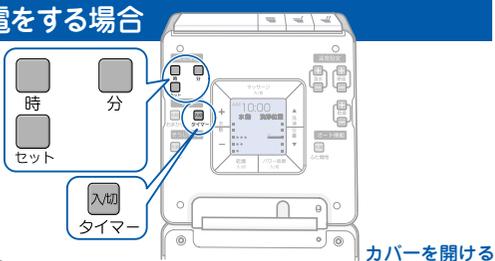
6 **時刻設定** **セット** を押す

設定が完了しました。

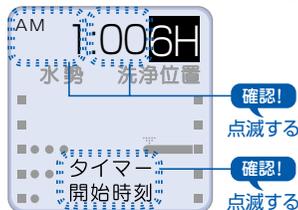
- リモコン表示部に「6時間のタイマーを設定しました」の文字が流れます。

**アドバイス**

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。
- タイマー節電中でも使えます。  
・タイマー節電中でも便座に座ると、一時的に便座ヒータが入ります。  
・便座があたたまるまで約15分かかります。



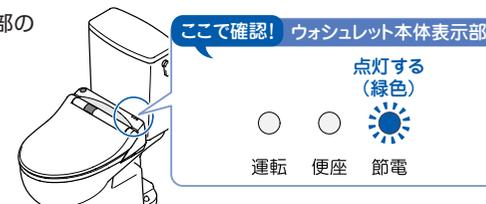
カバーを開ける



- リモコン表示部に「タイマー開始時刻」とタイマー時間が表示され、約5秒後に現在時刻に戻ります。



- タイマー節電中はウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ(緑色)が点灯します。



## 節電時間の変更

- 3・6・9時間のいずれかに設定できます。

1 リモコンのカバーを開ける

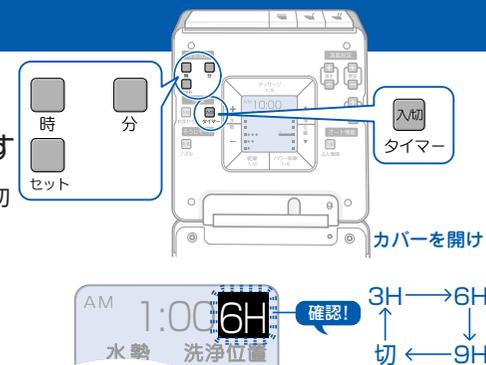
2 リモコンの **節電** **入切** を押す  
タイマー

- スイッチを押すたびに、3H→6H→9H→切と表示が変わります。  
設定したい時間をお選びください。

3 **時刻設定** **セット** を2回押す

変更が完了しました。

- リモコン表示部に「タイマー開始時刻」とタイマー時間が表示され、約5秒後に現在時刻に戻ります。



使いかた

## タイマー節電を使わないとき

1 リモコンのカバーを開ける

2 リモコンの **節電** **入切** を「切」が表示されるまで繰り返し押す

- リモコン表示部に「タイマー節電を解除しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。  
節電をやめます。  
(時計表示に戻ります)

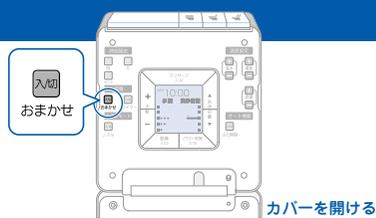
- ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。



## 2 おまかせ節電・スーパーおまかせ節電のしかた

### おまかせ節電をする

1 リモコンのカバーを開ける



2 リモコンの **節電** <sup>入切</sup> を押す  
おまかせ

・リモコン表示部に「切」が表示されます。  
(現在の設定を表示します。)



3 **節電** <sup>入切</sup> を「おまかせ」が  
おまかせ

表示されるまで繰り返し押す

・リモコン表示部に「おまかせ節電を設定しました」の文字が流れます。

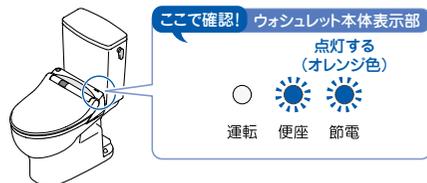


設定が完了しました。  
自動で便座の温度を下げて、節電します。  
(時計表示に戻ります)



#### アドバイス

- ・トイレをあまり使用しない時間帯をみつけるまで、2~3日かかります。その間は徐々に節電をしていきます。
- ・おまかせ節電中でも使えます。  
\*おまかせ節電中の便座温度は約26℃に設定していますが、便座に座ると一時的にあたかくなります。
- ・あまり使用しない時間になるとウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ(オレンジ色)、「便座」ランプ(緑色)が点灯します。



### スーパーおまかせ節電をする

1 リモコンのカバーを開ける



2 リモコンの **節電** <sup>入切</sup> を押す  
おまかせ

・リモコン表示部に「切」が表示されます。  
(現在の設定を表示します。)



3 **節電** <sup>入切</sup> を「スーパーおまかせ」が  
おまかせ

表示されるまで繰り返し押す

・リモコン表示部に「スーパーおまかせ節電を設定しました」の文字が流れます。



設定が完了しました。  
自動で便座の温度を下げたり便座ヒータを切って、節電します。(時計表示に戻ります)



#### アドバイス

- ・トイレをあまり使用しない時間帯をみつけるまで、2~3日かかります。その間は徐々に節電をしていきます。
- ・トイレを使用しない時間帯をみつけるまで、約10日かかります。
- ・スーパーおまかせ節電中でも使えます。  
・トイレをあまり使用しない時間帯は便座温度を約26℃に設定していますが、便座に座ると一時的にあたかくなります。
- ・トイレを使用しない時間帯は便座のヒータを切って節電しますが、便座に座ると一時的に便座ヒータが入ります。便座があたたまるまで約15分かかります。

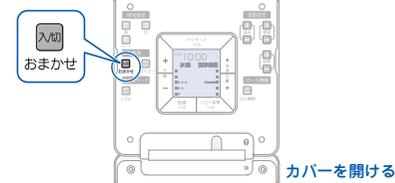


#### ここで確認! ウォシュレット本体表示部

使用しない時間になるとウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ(オレンジ色)が点灯します。 運転 便座 節電

### おまかせ節電・スーパーおまかせ節電を使わないとき

1 リモコンのカバーを開ける



2 リモコンの **節電** <sup>入切</sup> を「切」が表示されるまで繰り返し押す

・リモコン表示部に「おまかせ節電機能を解除しました」の文字が流れます。



おまかせ節電・スーパーおまかせ節電をやめます。(時計表示に戻ります)



#### ここで確認! ウォシュレット本体表示部

ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。



使いかた

### タイマー節電とスーパーおまかせ節電(おまかせ節電)を同時に使うとき

・スイッチを押す順番はどちらが先でもかまいません。

1 タイマー節電の節電時間と開始時刻を設定する

☞タイマー節電のしかた 42、43ページ

2 リモコンの **節電** <sup>入切</sup> を押して設定する

☞おまかせ節電のしかた 44ページ

☞スーパーおまかせ節電のしかた 44、45ページ

### かしこく節電

- 温度調節を低めにしましょう  
寒さや冷たさを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。
- 便ふたを閉めましょう  
便ふたを開けておくと便座表面の熱が逃げにくくなり節電になります。
- 長時間使用しないときは「運転入/切」スイッチを「切」にしましょう  
「入切」を「切」にしておくと節電になります。

# お手入れのしかた

清潔・快適を保つ

## 1 お手入れの前に



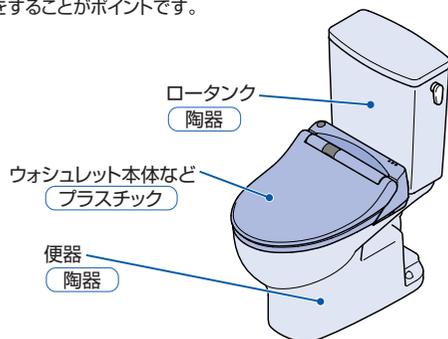
### ピカピカの便器や水栓で、イメージアップ

便器などをピカピカにしておくと、それだけで印象がワンランクアップします。



### 掃除をラクにするコツ

便器や便座の汚れ、結露や床にこぼれた小水などは、気が付いたらサッとふき取る習慣をつけましょう。家族の協力を得て、気づいた人がその場で掃除をすることがポイントです。



ご注意

掃除方法も使いかたを間違えると傷つけてしまいます。下記の道具・洗剤は使用しないでください。

プラスチック(樹脂)部分・ゴム部分	シンナー、ベンジン、クレンザー、ナイロンたわし、かわいた布、トイレットペーパー
陶器部分	強酸性・強アルカリ性・研磨剤入りの洗剤、金属ブラシ、研磨入りナイロンたわし
金属部分	たわし、ナイロンたわし、クレンザー、みがき粉、粗い粒子を含む洗剤 シンナー、ベンジン、塩素系洗剤、強アルカリ性薬品

### 日常のお手入れならこの道具(基本道具)



やわらかい布



台所用洗剤  
(中性)



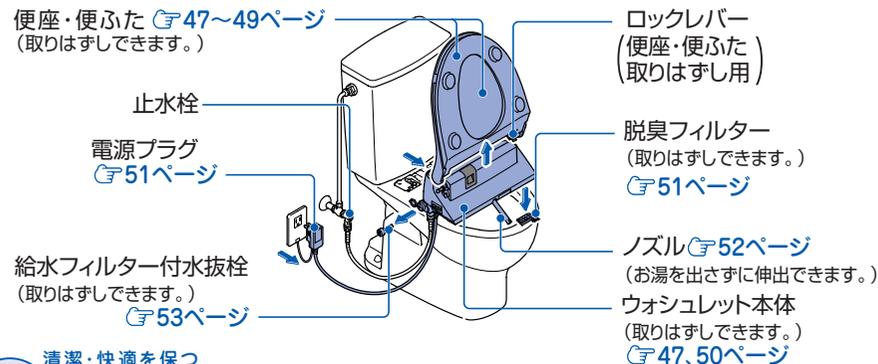
ウォシュレットクリーナー

各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れができます

ご注意

お手入れのときには安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

※「ノズルそうじスイッチ」機能を使用時は除きます。



清潔・快適を保つ

## 2 日常のお手入れ

### ウォシュレット本体・便座・便ふたのお手入れ

#### やわらかい布で水ぶきする

●水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。

アドバイス

- 製品はプラスチックでできていますので、かわいた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。また、便座裏面、ノズル本体は汚れをはく効果が低下します。
- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないようしっかりふき取ってください。
- 着座センサー、人体検知センサー(TCF756のみ)、リモコン送信部・受信部をきれいにしましょう! 汚れていると各機能が作動しないことがあります。(5, 57~62ページ)



#### 汚れがひどいときは…

- ウォシュレットクリーナー、またはうすめた台所用洗剤(中性)をふくませたやわらかい布でふき取ってください。
- その後、水ぶきを行ってください。(ウォシュレットクリーナーのお求めは 66ページ)

#### 便器用洗剤が付着したときは…

- やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。

#### 便器のお手入れ

- トイレ用ブラシやスポンジで水洗いしてください。

#### 床のお手入れ

- 便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よくしぼったぞうきんでふき取ってください。
- 掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよくしぼったぞうきんでふき取ってください。



ご注意ください

- 便器内の掃除にトイレ用洗剤などを使用するときは、早目(3分以内)に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。また、便器についた洗剤は確実にふき取ってください。(便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因となります。)

お手入れ

# 3 念入りなお手入れ

## ウォシュレット本体・便座・便ふたのお手入れ

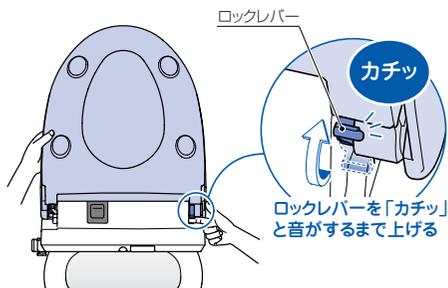
●便座・便ふたが取りはずせますので、すみずみまで掃除できます。

### 便座・便ふたの取りはずしかた

#### 1 電源プラグを抜く

※便座・便ふたを取りはずす前に安全のため電源プラグを抜いてください。また、抜いた電源プラグに水がかかからないようにしてください。

#### 2 便座・便ふたを開けて、ロックレバー（灰色）を「カチッ」と音がするまで確実に上げる



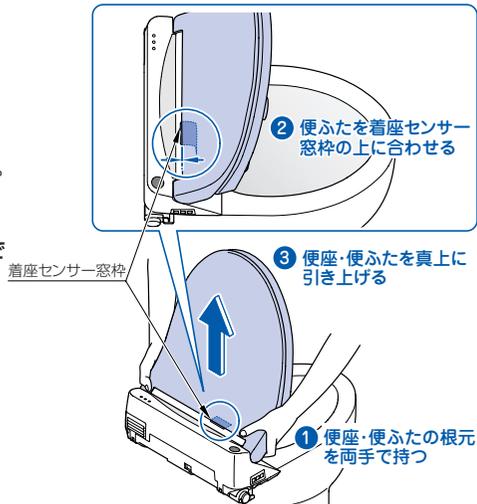
#### 3 1 便座・便ふたの根元を一緒に持つ

#### 2 着座センサー窓枠（黒色）の上側に便ふたを合わせる

#### 3 便座・便ふたを両手で真上に引き上げる

※便座コードは約5cmしか引き出せません。無理に引っ張ったりしないでください。（断線の原因になります。）

※斜めに引き上げたり、無理に力を加えないでください。（破損の原因になります。）



#### アドバイス

- 取りはずした便座・便ふたは傷がつかないように置いてください。
- 便座・便ふたを取りはずして掃除するときは、ウォシュレット本体を取りはずさないでください。（床や便器内に落とし、故障の原因になります。）

#### 4 取りはずした便座・便ふたを図のように便器の上に置く

#### 5 ウォシュレット本体および便座・便ふたの掃除をする

☞お手入れのしかた 47ページ

## 便座から便ふたをはずすことができます！

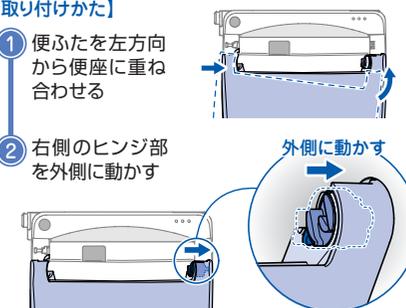
### 【取りはずしかた】

- 1 右側のロックレバーに指をかけて、ヒンジ部を内側に動かす（約5mm）
- 2 便ふたを便座から取りはずす  
※便座からロックレバー、ヒンジ部は、はずれません。



### 【取り付けかた】

- 1 便ふたを左方向から便座に重ね合わせる
- 2 右側のヒンジ部を外側に動かす

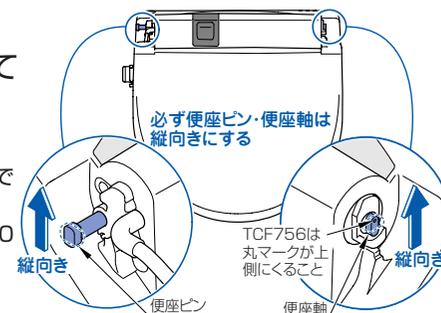


### 便座・便ふたの取り付けかた

#### 1 便座ピンと便座軸が縦向きになっていることを確認する

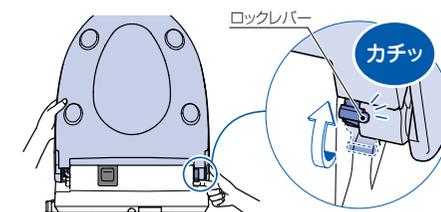
※縦向きでないときは…

- TCF726・TCF736の場合、ベンチなどで回して、縦向きにしてください。
- TCF756の場合、リモコンの [ ] を押して10秒後に [ ] を押して縦向きにしてください。（丸マークが上側になります。）



#### 2 ロックレバー（灰色）が上がっていることを確認する

※ロックレバーを確実に上げた状態ないと便座・便ふたの取り付けができません。



#### 3 便座・便ふたを着座センサー窓枠（黒色）の上側に合わせて、便座ピン・便座軸に強く押し込む

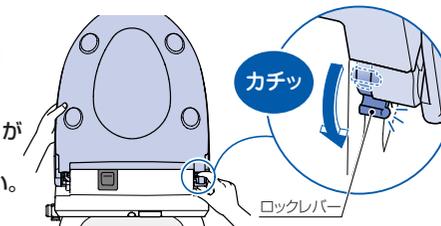
※便座コードの青い線がねじれたまま取り付けしないでください。

※傾けた状態で押し込むと破損につながります。



#### 4 ロックレバー（灰色）を「カチッ」と音がするまで確実に下ろす

※ロックレバーが下りないときは便座・便ふたが取り付いていません。もう一度、便座・便ふたを取り付け直してください。



#### 5 電源プラグを差し込む

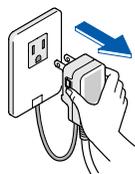
## ウォシュレット本体と便器のすき間のお手入れ

●ウォシュレット本体をはずして、便器の上面やウォシュレット本体底面も掃除できます。月に1度が目安です。

### 取りはずしかた

#### ① 電源プラグを抜く

※ウォシュレット本体を取りはずす前に安全のため電源プラグを抜いてください。  
また、抜いた電源プラグに水がかからないようにしてください。



#### ② ウォシュレット本体右側の本体取りはずしボタンを押したまま、ウォシュレット本体を手前に引く

※給水ホース・電源コードがありますので、無理に引っ張らないでください。



#### ③ 掃除をする

☞お手入れのしかた 47ページ

### 取り付けかた

#### ① ウォシュレット本体の中心とベースプレートの中心を合わせる



#### ② 便器面にウォシュレット本体をすべらせて「カチッ」と音がするまで、確実に押し込む

※ウォシュレット本体をベースプレートに確実に押し込まないとウォシュレットは作動しません。

#### ③ 電源プラグを差し込む

清潔・快適を保つ

## 4 定期的なお手入れ

### 電源プラグのお手入れ・点検

●電源プラグは月に1回程度、正常に作動することを確認してください。

#### ① 電源プラグを抜く

#### ② 掃除をする

●電源プラグの刃などについたほこりをかわいた布で取り除いてください。

#### ③ 電源プラグを差し込む

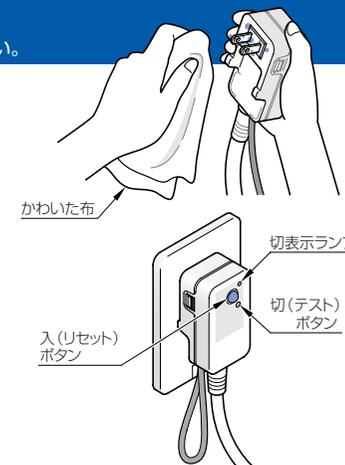
●根元まで確実に差し込んでください。

#### ④ 点検をする

- ①「切(テスト)」ボタンを押す  
「切表示」ランプが点灯します。
- ②「入(リセット)」ボタンを押す  
「切表示」ランプが消灯します。

以上のように作動すれば正常です。

※「切表示」ランプが点灯しているときは通電されません。  
点検後は必ず「入(リセット)」ボタンを押してください。



### 脱臭フィルターのお手入れ

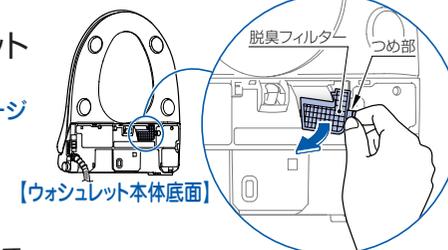
●においが気になる場合は、ウォシュレット本体をはずして脱臭フィルターの掃除を行ってください。月に1度が目安です。

### 取りはずしかた

#### ① 電源プラグを抜いてウォシュレット本体を取りはずす

☞ウォシュレット本体の取りはずしかた 50ページ

#### ② 脱臭フィルターのつめ部を押して、手前に引く



#### ③ 掃除をする

●フィルターに付着したほこりを歯ブラシなどでおとしてください。

#### アドバイス

- フィルターは水洗いできますが、取り付ける前に水気を取ってください。
- フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。☞交換部品/別売品 66ページ



### 取り付けかた

#### ① 脱臭フィルターの左側をウォシュレット本体に引っ掛け、右側にあるつめ部を「カチッ」と音がするまで確実に取り付ける

※フィルターなしでの使用は絶対にしないでください。(故障の原因になります。)

#### ② ウォシュレット本体を取り付けて電源プラグを差し込む

☞ウォシュレット本体の取り付けかた 50ページ

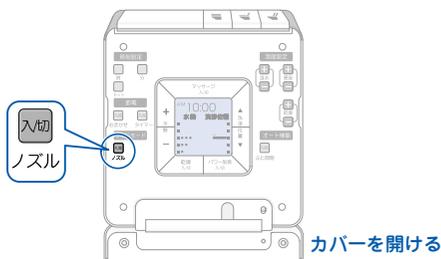


## ノズルのお手入れ

●ノズルがお湯を出さずに伸出するので掃除がラクにできます。

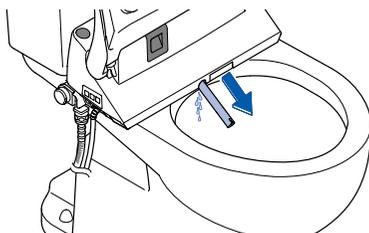
### 1 ノズルを出す リモコンのカバーを開け

「**そうじモード**」**入切** を押す  
ノズル



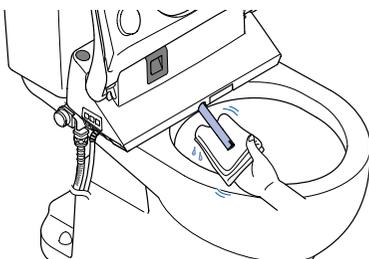
#### ノズルが出てきます。

- ノズルの根元から掃除のための水が出ます。
- ノズルは、約5分後に自動で戻ります。



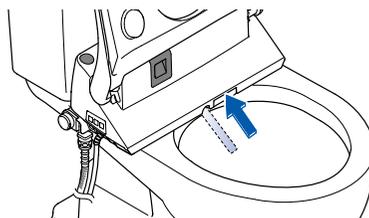
### 2 掃除をする

- やわらかい布で水ぶきをしてください。
- ※ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしないでください。(破損や故障の原因になります。)



### 3 ノズルを戻す もう一度「**そうじモード**」**入切** を押す

ノズルが戻り、自動でノズルを洗浄します。



## 給水フィルターのお手入れ

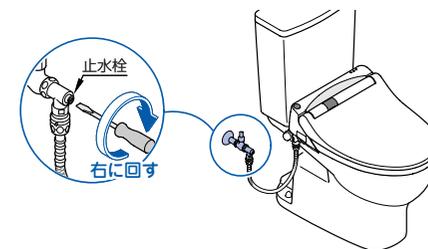
●洗浄の水勢が弱くなったと感じたら、給水フィルターの掃除を行ってください。

### 1 止水栓を閉めて給水を止める

- 1 止水栓を⊖ドライバーで閉める
- 2 「**そうじモード**」**入切** を押し、ノズルを伸出させた後、もう一度「**そうじモード**」**入切** を押す(給水管内の圧抜きをします。)

#### △ 注意

- ⊘ 止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない  
禁止 ●水が噴き出します。



### 2 キャップを⊖ドライバーで開ける

### 3 給水フィルター付水抜栓をはずす

- 給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはさずしてください。

### 4 掃除をする

- フィルターの網目に詰まったゴミを水洗いして取り除いてください。
- ※小さいゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。
- ※給水フィルター付水抜栓取付穴の中のゴミも、綿棒などで取り除いてください。

#### アドバイス

- 洗剤は使わず水洗いしてください。
- フィルターをはずしたり、破ったりしないでください。
- フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。

🔗交換部品/別売品 66ページ

### 5 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

- 給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締めてください。

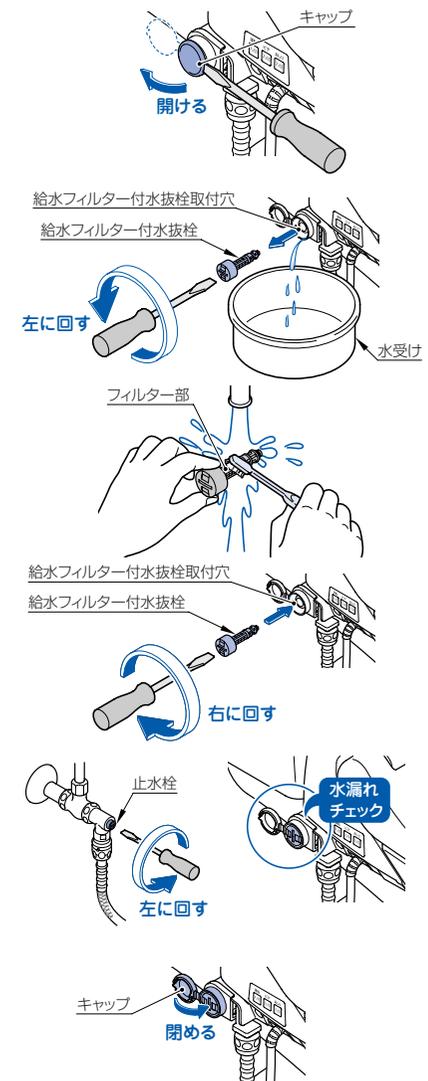
#### △ 注意

- ⊘ 給水フィルター付水抜栓は確実に締める  
●確実に締めないとお水の漏れの原因になります。

### 6 止水栓を開ける

- 止水栓を⊖ドライバーで開けてください。
- ※給水フィルター付水抜栓部から水漏れしていないか、確認してください。

### 7 キャップを閉める



# 凍結による破損の予防および 長期間使わないときの処置

処置しましょう!

## 1 凍結が予想される時

周囲の温度が氷点下にならないように、トイレ内をあたためるか、できないときは水抜きを行ってください。凍結のおそれがある場合は、次の手順に従って予防してください。製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。

### ご注意

凍結予防の作業前には、オート機能<sup>入切</sup> ぶた閉閉 (TCF756のみ)を「切」にしてください。

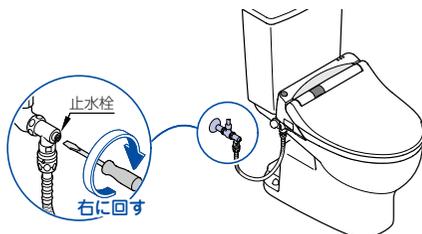
### アドバイス

凍結が予想される時 節電はしないでください。凍結により製品が破損することがあります。  
 ◎タイマー節電を使わないとき 43ページ  
 ◎おまかせ節電・スーパーおまかせ節電を使わないとき 45ページ

## 水抜きのしかた

### 1 ロータンクの水を抜く

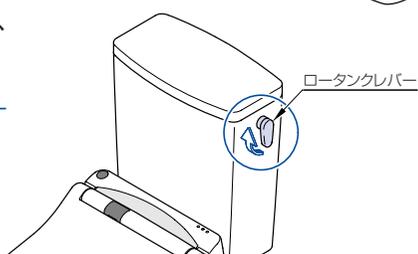
① 止水栓を⊖ドライバーで閉めて、給水を止める



② ロータンクレバーを大洗浄側に回し、ロータンクの水を抜く

#### アドバイス

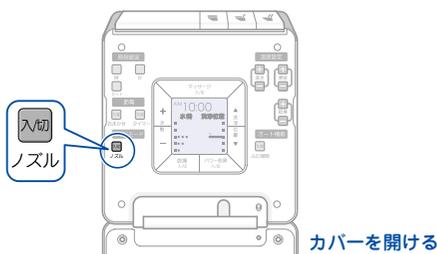
ロータンクの水が流れてしまうまで、ロータンクレバーを回したままにしてください。



### 2 配管の水を抜く

① リモコンのカバーを開けて ぞうじモード<sup>入切</sup> ノズルを押す

製品内部の残水を抜きます。



カバーを開ける

② キャップを⊖ドライバーで開ける



③ 給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずす

#### 注意

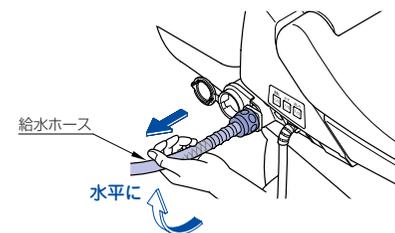
⊘ 止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない  
 禁止 ●水が噴き出します。



④ 給水ホースを水平にして、ホース内の水を抜く(約30ml)

⑤ もう一度 ぞうじモード<sup>入切</sup> ノズルを押す

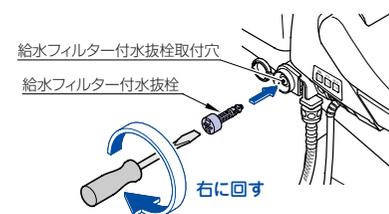
ノズルを元に戻します。



⑥ 給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める

#### 注意

⊘ 給水フィルター付水抜栓は確実に締める  
 必ず守る ●確実に締めないと、水漏れの原因になります。



⑦ キャップとリモコンのカバーを閉める



### 3 ウォシュレット内を保温する

● ウォシュレット本体操作部の<sup>運転</sup>が「入」であることを確認し、リモコンの便座温度設定を「高」にする

※凍結予防の作業後には、便座・便ふたを閉めた状態にしてください。



ごみ箱の取付

## 2 長期間使わないときの処置

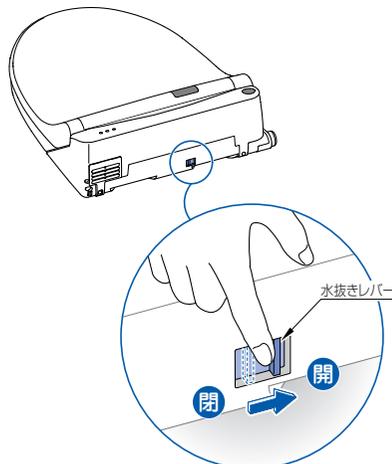
長期間使用しないときは、水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因になります。

また、製品が凍結するおそれがありますので水抜きを行ってください。

- 冬季に帰省されるときや、別荘などで使用するときは、凍結予防のために必ず水抜きをしてください。

### 水抜きのしかた

- 1 ロータンクの水を抜く  
☞ロータンクの水を抜く 54ページ
- 2 配管の水を抜く  
☞配管の水を抜く 54ページ
- 3 ウォシュレット本体を取りはずす  
☞ウォシュレット本体の取りはずしかた 50ページ



- 4 水抜きレバーを「開」位置にしてウォシュレット本体内の水を抜く  
※ウォシュレット本体をはずさないと水抜きレバーの操作はできません。  
●ウォシュレット本体下側から水(約40ml)が便器内に出ます。水が完全に抜けるまで約15秒かかります。

- 5 水抜きレバーを「閉」の位置に戻す

- 6 ウォシュレット本体を取り付ける  
☞ウォシュレット本体の取り付けかた 50ページ

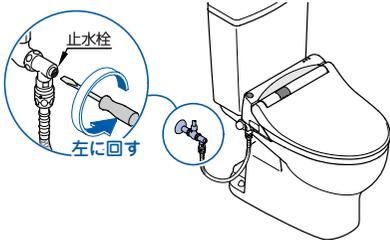


- 7 電源プラグを抜く

- 8 便器に不凍液を入れる

### 水抜き後に再通水するとき

- 1 止水栓を開ける  
●止水栓を⊖ドライバーで開ける  
※配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認してください。



- 2 電源プラグをコンセントに差し込む

- 3 ノズルから吐水させる

**アドバイス** 残水が凍結し水が出ないときは、トイレ内をあたため、お湯を浸した布で給水ホースおよび止水栓をあたためてください。

- 着座センサーを白紙でおおい、リモコンの $\odot$ を押してノズルから約2分間吐水させます。

(吐水は紙コップなどで受けてください。)

# 故障かな?!と思ったら

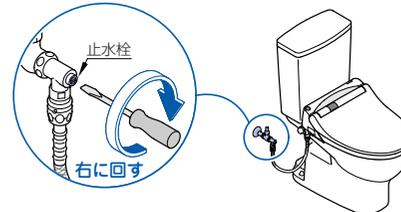
故障かな?!と思ったらまずこの章をご覧ください。処置方法をためてみてください。それでも直らないときは、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

## 注意



水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める。

必ず守る



## 修理を依頼する前に次のことを確認してください。 最初に確認するポイント

### ウォシュレット本体が正しくセットされているか確認してください

- ウォシュレット本体がベースプレートからはずれていませんか。  
→ウォシュレット本体を一度はずしてもう一度ベースプレートにセットし直してください。☞50ページ

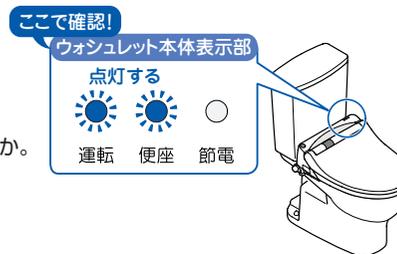
### ウォシュレット本体表示部のランプを確認してください

- 運転ランプが点灯していますか。☞29ページ  
運転ランプが点灯している場合  
「リモコンが作動するか確認してください」にお進みください。

#### 運転ランプが点灯していない場合

- 運転ランプは点灯せずに、他のランプが点灯していますか。  
→節電中の可能性があります。☞41ページ
- すべてのランプが消灯していますか。  
→下記の順序で運転ランプが点灯するか確認してください。

- ①電源プラグの「入(リセット)」ボタンを押してください。
- ②ウォシュレット本体操作部の運転スイッチを押してください。
- ③停電やブレーカーが切れていませんか。停電が復帰するまでお待ちください。  
また、ブレーカーを「入」にしてください。



### リモコンが作動するか確認してください

- リモコンの液晶画面の表示がすべて消えていませんか。  
→乾電池が正しく入っているか確認してください。
- 液晶画面に「 $\square$ 」が点灯していませんか。  
→乾電池が消耗している場合は新しい乾電池に交換してください。☞28ページ
- リモコン送信部や受信部がおおわれていたり、ゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。  
→障害物や汚れを取り除いてください。☞9、10ページ

上記確認の後、次のページからの「該当する現象について確認してください。」にお進みください。

## 該当する現象について確認してください。

### 作動しない・動かない【おしり・やわらか・ビデ洗浄・温風乾燥 (TCF736・TCF756のみ)】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
リモコンの ●おしり洗浄 ●やわらか洗浄 ●ビデ洗浄 ●温風乾燥 (TCF736・TCF756のみ) のスイッチを 押しても 動かない	ウォシュレット本体操作部のスイッチを押すと動きますか。(おしり・やわらか・ビデ) <b>注意</b> 着座センサーが検知しないと作動しません。便座に座って、確認してください。	【作動する場合】 リモコンの信号を受信していない場合があります。 ▶	57
		【作動しない場合】 着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。 ▶	5・8
		【作動しない場合】 座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。 ▶	便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてください。
		【ノズルは出るが洗浄水が出ない(非常に弱い)場合】 ウォシュレットに水が供給されていない、または、ゴミが詰まっている場合があります。 ▶	断水していませんか。Ⓜを押し、断水の解除をお待ちください。
		【ノズルが出ない場合】 2時間以上便座に座っていませんか。 ▶	止水栓が閉まっていませんか。止水栓を左に回して開けてください。
		【ノズルが出ない場合】 着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていると、着座センサーが検知したままの状態になっている場合があります。汚れを取り除いてください。 ▶	給水カプラにプラグがきちんと差し込まれていますか。止水栓を閉めてから、プラグをきちんと差し込み直してください。
		【ノズルが出ない場合】 着座センサーがはたらいたままの状態になっていませんか。 ▶	給水フィルターを掃除してください。
			2時間以上座り続けると、おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄・温風乾燥の操作ができなくなります。便座から一度立ち上がり、座り直してください。
			着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていると、着座センサーが検知したままの状態になっている場合があります。汚れを取り除いてください。
			便座・便ふたカバーを浮いた状態で取り付けたり、幼児用便座・やわらか補高便座を取り付けたままにすると、着座センサーが検知したままの状態になっている場合がありますので使用後は取りはずしてください。

### 作動しない・動かない【便座・便ふたの開閉】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
便座・便ふたが開閉しない (リモコン開閉) (TCF756のみ)	リモコンの  を押すと便座・便ふたが開閉しますか。	便座・便ふたを正しく取り付けてください。 ▶	49
		【リモコンが作動するか確認してください】の項目を確認してください。 ▶	57

### 作動しない・動かない【便座・便ふたの開閉】つづき

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
自動で便ふたが開かない (オート開閉) (TCF756のみ)	リモコンの  を押すとリモコン表示部に「  切」と表示されますか。	【「  切」の場合】 人体検知センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。 ▶	5・8
		【「  切」の場合】 便ふたをリモコンや手で閉めると約10秒間便ふたは自動で開きません。 ▶	約10秒後、自動で開きます。
		【「  切」の場合】 オート開閉機能が「切」です。 ▶	リモコンの  を押し、「入」にしてください。
	便ふたカバーが浮いた状態で取り付けていませんか。または厚手の便ふたカバーを取り付けていませんか。 ▶	浮かないように正しく取り付けてください。便座・便ふたカバーは必ずTOTO専用カバーをご使用ください。	66
自動で便座・便ふたが開まらない (オート開閉) (TCF756のみ)	リモコンの  を押すとリモコン表示部に「  切」と表示されますか。	【「  切」の場合】 便座に座っている時間、または便器の前に立った時間が短くありませんか。 ▶	33・38
		人体検知センサーや着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。 ▶	5
		【「  切」の場合】 便器の正面に立ったままでいると、便座・便ふたは自動で閉まりません。 ▶	便器から離れて約90秒お待ちください。
		【「  切」の場合】 オート開閉機能が「切」です。 ▶	リモコンの  を押し、「入」にしてください。
夏と冬で閉まる速さが変わった (TCF726・TCF736のみ)	室温変化や使用頻度によって少し速さが変わります。 ▶	—	—

### 作動しない・動かない【脱臭・節電】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
脱臭が作動しない	便座に座ると脱臭の作動音がしますか。	【脱臭の作動音がしない場合】 着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。 ▶	5・8
		【脱臭の作動音がしない場合】 座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。 ▶	便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてください。

## 作動しない・動かない【脱臭・節電】つづき

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
脱臭が作動しない	便座に座ると脱臭の作動音がしますか。 ▶ <b>【脱臭の作動音がしない場合】</b> 脱臭の設定が「切」になっていませんか。	脱臭の設定を「入」にしてください。	36 37
	▶ <b>【脱臭の作動音がする場合】</b> 脱臭フィルターが詰まっていますか。	脱臭フィルターを掃除してください。 脱臭フィルターの掃除をしてもにおいが気になる場合は脱臭カートリッジの交換をおすすめします。	51 63
オートパワー脱臭が作動しない	リモコンの「オートパワー脱臭」設定が「切」になっていませんか。▶	「オートパワー脱臭」設定を「入」にしてください。	37
タイマー節電やおまかせ節電が作動しなくなった	リモコンの乾電池を交換しませんでしたか。▶	リモコンの現在時刻を設定した後、タイマー節電もしくはおまかせ節電の設定をもう一度してください。	31 42 45
スーパーおまかせ節電(おまかせ節電)が作動しない	リモコンの  を押すとリモコン表示部に「スーパーおまかせ」(「おまかせ」)表示がされていますか。▶	「スーパーおまかせ節電(おまかせ節電)」設定が「入」の場合、使用状況を数日間学習して節電する時間帯を決定しますので、使用頻度によってあまり節電しないこともあります。	41

## 冷たい・熱い【便座温度・洗浄温度・温風乾燥温度(TCF736・TCF756のみ)】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ	
便座があたたくならない(冷たい)	リモコンの表示部を確認してください。▶	便座の温度設定が「切」または低くなっていますか。	35	
	ウォシュレット本体の節電ランプが点灯していますか。▶	<b>【節電ランプ(緑色)が点灯している場合】</b> 便座ランプが消灯している場合は便座ヒータを切って節電しています。(タイマー節電中)	便座に座ると一時的にヒータが入り、約15分であたたかくなります。	42
		<b>【節電ランプ(オレンジ色)が点灯している場合】</b> 便座ランプも点灯している場合は便座の温度を下げて節電しています。(おまかせ節電中)	便座に座ると一時的にあたたかくなります。	44
		<b>【節電ランプ(オレンジ色)が点灯している場合】</b> 便座ランプが消灯している場合は便座ヒータを切って節電しています。(スーパーおまかせ節電中)	便座に座ると一時的にヒータが入り、約15分であたたかくなります。	44 45
1時間以上便座に座っていませんか。▶	1時間以上座り続けると、暖房便座のヒータを「切」にします。便座から一度立ち上がり、座り直すと自動で便座ヒータが入ります。			
着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。▶	ゴミや汚れを取り除いてください。	5・8		

## 冷たい・熱い【便座温度・洗浄温度・温風乾燥温度(TCF736・TCF756のみ)】つづき

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
おしり洗浄やわらか洗浄ビデ洗浄の洗浄水が冷たい	リモコンの表示部を確認してください。▶	温水温度の設定が「切」または低くなっていますか。	34
	▶	洗浄水は初めだけ冷たいですか。	給水温度やトイレ室内の温度が低い場合、初めの温水温度が低くなる場合があります。
温風乾燥温度が低い(TCF736・TCF756のみ)	リモコンの表示部を確認してください。▶	温風温度が低くなっていますか。	35

## 洗浄水の勢いが弱い【おしり・やわらか・ビデ洗浄】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
洗浄水の勢いが弱い	リモコンの表示部を確認してください。▶	水勢の設定が弱くなっていますか。	32
	▶	給水フィルターが詰まっていますか。	53
	▶	止水栓が閉まっていますか。	8・29

## 勝手に作動する・勝手に止まる【おしり・やわらか・ビデ洗浄・温風乾燥(TCF736・TCF756のみ)】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
おしり洗浄やわらか洗浄ビデ洗浄や、温風乾燥(TCF736・TCF756のみ)を使用していると途中で止まる	連続して使用していませんか。▶	おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄はスイッチを押してから約5分後、温風乾燥(TCF736・TCF756のみ)はスイッチを押してから約10分後に自動で止まります。	もう一度スイッチを押してください。
	▶	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	便座には深く腰掛けてください。
ノズルから勝手に水が出る	▶	便座に座るとノズル付近から水が出ますか。	着座センサーがはたらくと、お湯を出す準備のために数秒間水を流します。
	▶	便座に座らないのにノズル付近から水が出ますか。	次のような場合は着座センサーが検知して作動することがあります。 ● トイレ内の手洗器を使用したとき ● 掃除のとき ● ロータンクレバーを操作したとき など
	▶	便座から立ち上がりると水が約30秒出ます。	—
▶	便座に座らなくても、トイレ内が冷え込むと凍結防止のため、ウォシュレット本体が自動で水抜きすることがあります。	—	

## 勝手に作動する・勝手に止まる【便ふた・便座の開閉(TCF756のみ)】

こんなときは	確認と結果	処置	参考ページ
便ふたが勝手に開く	リモコンの <b>オート機能</b>  <b>「入」</b> の状態を押すとリモコン表示部に「 <b>入切</b> 」と表示されますか。	オート開閉機能を「切」にしたい場合は、もう一度設定をし直してください。	40
便ふたが勝手に閉まる	リモコンの <b>オート機能</b>  <b>「入」</b> の状態を押すとリモコン表示部に「 <b>入切</b> 」と表示されますか。	<p>人体検知センサーや着座センサーに衣服がかかったりゴミや水滴などの汚れが付いていると、センサーが検知しない場合があります。人体検知センサーや着座センサーの位置を確認して汚れを取り除いてください。衣服を少し持ち上げ、人体検知センサーや着座センサーに衣服がかからないようにしてください。</p> <p>服の色、布地によって人体検知センサーや着座センサーが検知しにくいことがあります。便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてください。</p>	5 8

## その他の事例

こんなときは	確認と結果	処置	参考ページ
便ふたが開いているときに途中で止まる、または閉まる(TCF756のみ)	電源プラグを入れて、最初に便ふたが開くとき障害物があると、次から便ふたが途中で止まる(閉まる)ことがあります。(3回続けて開いた位置を記憶します。)	障害物がない状態で電源プラグを一度はずしてから差し込み、リモコンの  を押してください。	
配管接続部から水漏れしている	接続部のナットがゆるんでいませんか。	モンキーレンチなどで緩んでいる箇所を増し締めしてください。 ※水漏れが止まらない場合は止水栓を開けて、修理を依頼してください。	64
ウォシュレット本体がガタつく	ウォシュレット本体を固定しているベースプレートのボルトがゆるんでいませんか。	ベースプレートのボルトをしっかり締め直してください。	
便座に座ると音がする	ウォシュレットから便器に水が流れる音が数秒しますか。 お湯を出す準備のためにノズルから数秒間水が流れます。	便座に座ったり、座った状態で体を動かしたときにノズル付近から数秒間水が出るのは、お湯を出す準備のためで、異常ではありません。	32
便座から立ち上がると脱臭の音が大きくなる	オートパワー脱臭が「入」になっていませんか。 オートパワー脱臭の作動音です。	—	33 37
タンクに水が給水されない	ボールタップ本体が傾いて浮玉がタンク壁などに当たっていませんか。	浮玉が当たらないようにボールタップ本体を取り付け直してください。	17 20 22

# 脱臭カートリッジの取り替えかた

脱臭フィルターを掃除しても、まだにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。

 交換部品/別売品 66ページ

交換しましょう!

## 1 脱臭カートリッジをはずす

### ① 電源プラグを抜いてウォシュレット本体を取りはずす

 ウォシュレット本体の取りはずしかた 50ページ

### ② ウォシュレット本体背面のルーバーをはずす

#### ① ルーバーの固定ねじを⊕ドライバーではずす



#### ② ルーバーの下面をもってウォシュレット本体からはずす



### ③ 脱臭カートリッジの突起をつまんで引き出す

※脱臭カートリッジの黒粉が手に付いた場合は、すぐに手を洗ってください。(皮膚や目などに接触した場合、炎症を起こすおそれがあります。)



交換しましょう!

## 2 脱臭カートリッジを取り付ける

### ① 新しい脱臭カートリッジを取り付ける

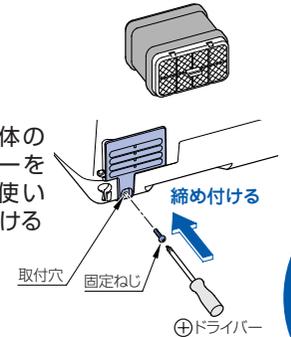
※脱臭カートリッジは確実に奥まで押し込んでください。

### ② ルーバーを取り付ける

#### ① ルーバーの突起部をウォシュレット本体に差し込む



#### ② ウォシュレット本体の取付穴にルーバーを⊕ドライバーを使い固定ねじで締め付ける



### ③ ウォシュレット本体を取り付けて電源プラグを差し込む

 ウォシュレット本体の取り付けかた 50ページ

# アフターサービス

修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」の項をご確認ください。

## ●保証書

- 必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日から1年です。

## ●補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

## ●部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

## ●保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めの販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

## ●保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただき確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めの販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理を依頼してください。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名  
品番(TCF・・・)  
※便ふたの裏をご覧ください。
- お買い上げ日  
※保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。  
詳しくはTOTOホームページ  
<http://www.toto.co.jp/> をご覧ください。

## 定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響をおよぼす原因になります。)
- 機能部品は、お買い上げ日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼ください。

### お問い合わせ先

#### TOTOメンテナンス(株)修理受付センター

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付時間: 年中無休

受付時間: 関東・甲信越地区 8:00~20:00 左記以外の地区 9:00~20:00

訪問修理: 年中無休(一部地域を除く)

営業時間: 9:00~18:00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日付
お買い上げ日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

## 修理料金のしくみ【TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼の場合】

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

- 技術料: 商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。修理に使用した部品代です。
- 部品代: 商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。修理に使用した部品代です。
- 出張料: 診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

# 仕様

項目	TCF726	TCF736	TCF756
定格電源	交流100V 50/60Hz		
定格消費電力	1277W		
区分※1	瞬間式		
年間消費電力量※2	135kWh/年(175kWh/年)		
電源コード長さ	1.0m(漏電保護プラグ、アース線付)		
洗浄装置	吐水量	おしり洗浄 約0.27~約0.43L/min(水圧0.2MPaのとき) やわらか洗浄 約0.27~約0.43L/min(水圧0.2MPaのとき) ビデ洗浄 約0.29~約0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)	
	吐水温度	温度調節範囲 約30~約40℃	
	ヒータ容量	1200W	
	安全装置	温度ヒューズ、温度過昇防止器(自動復帰式パイメタル)、空焚き防止フロートスイッチ	
逆流防止装置	バキュームブレーカー、逆流弁		
	温度調節範囲	約40~約59℃	
	ヒータ容量	350W	
安全装置	温度ヒューズ		
	温度調節範囲	約28~約35℃(おまかせ節電時 約26℃・スーパ-おまかせ節電時 切)	
ヒータ容量	51W		
	安全装置	温度ヒューズ	
脱臭装置	方式	O <sub>2</sub> 脱臭	
	風量	標準モード:0.09m <sup>3</sup> /min パワーモード:0.16m <sup>3</sup> /min	
給水圧力	最低必要水圧:0.05MPa(流動圧) 最高水圧:0.75MPa(静水圧)		
給水温度	0~35℃		
周囲使用温度	0~40℃		
製品寸法	幅400mm、奥行532mm、高さ138mm		
製品質量	5.1kg		5.4kg

※1 省エネ法(2012年度基準)の区分

※2 省エネ法(2012年度基準)に基づいた測定値

( )内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量

※3 温風吹出口付近における当社測定点の温度

※この製品は、日本国内専用製品です。

## 抗菌 (※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。)

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。		
抗菌加工部位	暖房便座、便ふた、ノズルヘッド、リモコン(スイッチ)	抗菌剤の種類	無機系(銀)
抗菌性能持続性	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認	安全性	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
禁止事項	酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。	取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

# 交換部品 / 別売品

●品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 交換部品

- 脱臭フィルター
- 給水フィルター付水抜栓
- 便座クッション



品番	D45214
希望小売価格	¥30 (税込¥32)

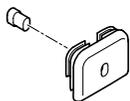


品番	D43207ZN
希望小売価格	¥460 (税込¥483)



品番	D42014R
希望小売価格	¥170 (税込¥179)

- 便ふたクッション
- 脱臭カートリッジ



品番	D42080Z
希望小売価格	¥280 (税込¥294)



品番	TCA83
希望小売価格	¥1,350 (税込¥1,418)

## 別売品

- ウォシュレットクリーナーきりあ

品番	ENL500
希望小売価格	¥1,000 (税込¥1,050)
容量	185ml



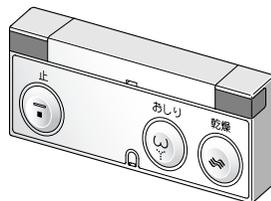
- 便座・便ふたカバー

便座・便ふたカバーをお取り付けになるときは、必ずTOTO専用カバーをお求めください。お求めの際は、TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへご連絡ください。  
※市販のカバーでは取り付けができない場合や便座が立たなかったり、誤作動の原因になることがあります。

- らくらくリモコン

※標準リモコンとの併設が必要です。

品番	TCA55
希望小売価格	¥8,000 (税込¥8,400)
寸法	幅220mm、奥行25mm、高さ84mm



商品のお問い合わせはTOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010  
FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：平日 9:00～18:00  
土・日・祝日 10:00～18:00  
(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

交換部品/別売品のご購入はTOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55  
FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00  
土・日・祝日 10:00～18:00  
(夏期休暇・年末年始を除く)

温水洗浄便座 重大事故防止のためのお願い

## 温水洗浄便座は 電気製品で 寿命があります

故障したままで使いつづけないでください。

故障したままのご使用は、火災や感電、室内浸水の原因になります。異常に気づいたら、電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店、工事店またはメーカーのサービス会社へご連絡ください。

定期的な点検をおすすめします。

安心してご使用いただくため、定期的な点検をおすすめします。また、長期間(10年以上)ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。使い勝手、機能性、省エネ性能も向上しています。販売店、工事店またはメーカーにご相談ください。



安全にご使用いただくために

日ごろのご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

便座や本体に小水や洗剤をかけないでください。故障や火災の原因になります。

酸性やアルカリ性の洗剤を使わないでください。内部の電気部品や金属を腐食させます。

電源プラグのほりは取り除いてください。トラッキング現象で火災の原因になります。

故障したままで使いつづけないでください。火災や感電、室内浸水の原因になります。

温水洗浄便座協議会 <http://www.sanitary-net.com> ☎ 0120-39-7718 受付時間 平日09:00～17:00 後援 経済産業省